

安田重晴氏 「近隣府県西国街道道しるべ」

舞鶴市郷土資料館学芸員 小室智子

はじめに

安田重晴氏は大正10年（1921）生まれ。シベリア抑留を経験した後、舞鶴市へ引き揚げ、その後「道しるべ」を長年研究してこられた。昨年、安田氏より引揚体験をまとめるために道しるべ研究は後身に託したいとお考えから今までの研究成果をまとめたファイルを舞鶴市郷土資料館で預かった。今回京都府立大学の文化遺産叢書発刊にかかり発表の機会を得ることができたため、安田氏の許可を得てここに発表することとなった。

（1）安田重晴氏と道しるべ研究

道しるべとは安田氏が「道路を通行する人の便宜のため、木・石などで作られ、路傍に立つ、方向・里程などを示した表示物を道標または道しるべという」と規定しているが、木造は残りにくく、道路わきの石造物をいうことが多い。

安田重晴氏の道しるべ研究は昭和54年（1979）退職後に始められた。当時安田氏は井上金次郎氏の主催する「文化財を学ぶ会」の会員であった。「文化財を学ぶ会」は勉強会の傍ら会員それぞれが自分のテーマを持って活動しており、道しるべの安田重晴氏、江戸時代などの紙幣コレクションの吉田保氏、小字名調査の渡辺祐次氏、郷土の焼き物研究の伊賀一清氏などが参加していた⁽¹⁾。ちょうどその頃、昭和48年市制30周年の記念事業として『舞鶴市史』⁽²⁾編纂が始まっていた。市史編纂事業は平成6年（1994）7巻目の「年表編」が発刊され終了した。市史が編纂されていた時代は高度経済成長期であり、桑飼下遺跡（昭和48年）や妙見山古墳（昭和48年）の発掘など歴史ファンには見逃せないニュースが続いた。

安田氏の道しるべ研究はまず昭和61年1月1日に発行された『市史編さんだより』⁽³⁾161号から昭和61年7月の167号までに7回にわたって発表された。調査開始から7年である。さらに平成2年『まいづる田辺の道しるべ』⁽⁴⁾として発刊された。「はじめは徒歩で自宅近くの西地区から、やがて調査範囲が広がると自転車で、さらに裏街道や山道にも分け込むようになるとバイクで石造物を探し始めた」と回想されている。この書は今も舞鶴研究の基礎的な一冊である。また、安田氏は「なおこれらの道標は、単なる一個の石造物として考えられ勝ちであるが、実はその多くが、当時の庶民信仰と深くかわりあいがあることを忘れてはならない。例えば、道分け地蔵、峠の登り口や峠の頂上に立っている地蔵、また、南無阿弥陀仏と書かれた塔婆型道しるべ、西国巡礼者の

道しるべには二世安楽を願ったもの等があり、これらの道標の一つ一つに、旅人の安全と、故人の供養のための願いがこめられている。」と書いている。氏の関心は道しるべだけでなく庚申信仰や西国巡礼へと広がっていった。庚申信仰は平成23年『まいづるの庚申信仰と歴史』⁽⁵⁾に舞鶴市内の庚申塔などの図面や写真、いわれなどをまとめて発刊している。

(2) 『まいづる田辺の道しるべ』

氏が調査した舞鶴市内の道標は184基である。西地区65基、中地区2基、東地区57基、大浦地区24基、加佐地区36基である。このうち、若狭街道・宮津街道・松尾寺参詣道は平成25年から27年にかけて京都府立大学文学部地理学研究室によって詳細な街道調査が行われ、京都府立大学文化遺産叢書第11集『舞鶴地域の文化遺産と活用』⁽⁶⁾に「舞鶴の街道調査報告」として発表されている。これによると、例えば松尾寺参詣道(松尾寺参詣新道)では、「松尾寺迄四丁」の丁石はみつかっておらず、「廿三丁飯野ハル」の丁石は甘の部分に分からなくなって倒れた状態であった。氏の調査から約35年がたち、氏の保管する写真が唯一の手がかりとなりつつある。松尾寺参詣道では位置が動いているものも含めて安田氏の調査22基中17基の残存が確認された。

若狭街道(国道27号～旧街道～府道28号)では、府立大の調査が街道に沿った神社の標柱や地蔵など36基を調査しているが、この内府立大の調査範囲にあった安田氏調査11基の道しるべの現存が確認された。

次に城下町から宮津街道(国道175号)であるが、府立大の調査は舞鶴市域で43基の石造物を調査している。その内、上福井念仏峠入口にある道しるべ1基が確認された。府立大は街道調査であり、安田氏は道しるべの調査であるから、比べようがないが、府立大の調査によって、道しるべは大きな街道だけでなく、山間を行く道に案外多くあることや、松尾寺のような山間部の道では摩耗や存在そのものが確認できない例があることがわかってきた。人の目に触れる町の中では、今でも花を手向ける人がいる。文化財が残っていくには人の意識にあることが一番なのだと感じる。

舞鶴には大きな街道として若狭街道・宮津街道の外に京街道・河守街道がある。この街道も今回同様の街道調査をしたいものである。また、トレッキングや山城調査で山中に入る方には安田氏の調査した道しるべが今もあるかどうかや、今までみつからずにきた道しるべがないかなど気をかけてもらえるとありがたい。

(3) 「近隣府県西国街道道しるべ」

舞鶴には西国三十三所順礼の第二十九番札所松尾寺がある。市内の道しるべの中には松尾寺を指すものが48基、次の札所である第三十番滋賀県竹生島宝巖寺を指すものが3基ある。そこで安田氏の関心は他市町村の西国巡礼関連の道しるべにも及んだ。今回提示するものがこの一覧表である。京都府572基(内舞鶴市184基、西国巡礼関係以外の道標も含む)、兵庫県181基、福井県32基、滋賀県78基、岐阜県14基、大阪府8基、三重県2基、奈良県2基、長野県1基の合計890基である。この中には不明分が19基あるので、実際に確認されたのは871基となる。

巡礼が本格化する江戸時代には西国巡礼の案内本や案内図が出版されるようになる。舞鶴市指定文化財「糸井文庫」には3種の地図・9種の案内本と3種の道中記がある。中でも吉田屋正六の描いた『西国順礼略打道中記下』⁽⁷⁾には松尾寺への道しるべが描かれており、これは「近隣府県西国街道道しるべ」(以下「表」と表記する)舞鶴市90(宝暦6年建立)と「表」舞鶴市94(寛政3年建立)であることが考えられる⁽⁸⁾。この道



写真1 糸井文庫 31-15 文政3年吉田屋正六の『西国三十三所略打道中記』吉坂の場面。



写真2 『西国三十三所略打道中記』吉坂の場面の右に見える宝暦6年の道しるべ、かつては街道から松尾参詣道の分岐点にあったが、今は松尾寺境内にある。



写真3 『西国三十三所略打道中記』吉坂の場面の左に見える寛政3年の丁石。角柱の頂部が五輪塔になっている様子がスケッチから確認できる。

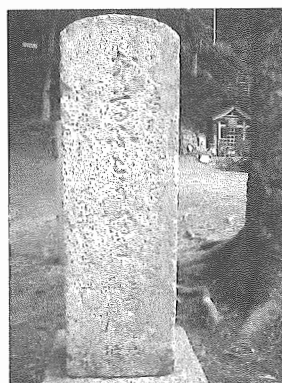


写真4 米屋久右衛門が金剛院に奉納した道しるべ。道しるべから田辺藩の参勤交代や、奉公人手配へと研究が広がる。

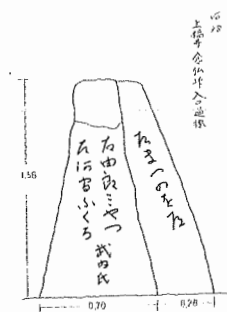


写真5 安田氏の道しるべスケッチ。このスケッチと写真から表が作成された。

中記の描かれた文政3年(1820)吉田屋正六が目にした道しるべは今も変わらず立っているのである。

また、舞鶴市鹿原の金剛院にある道しるべ(「表」舞鶴市87)は江戸日本橋米屋久右衛門の建立によるものである。米屋久右衛門は京都市清水寺(「表」京都市6)京丹波町旧瑞穂町役場前(「表」京丹波町10)亀岡市河原町角(「表」亀岡市3)にも道しるべを建立している。東京都江戸東京博物館市川寛明によって米屋久右衛門は「田辺藩主牧野家に入入りして参勤交代時に必要となる武家奉公人を供給・差配した」こと、道標建碑の願書が遺されていることが明らかにされている⁽⁹⁾。この論文には安田氏の研究が活かされている。西国順礼という広域のテーマならではの広がりともいえる。

西国順礼の案内書は多数出されているが、安田氏のように道しるべの調査がされているものに石田康男『京から丹波へ山陰古道 西国巡礼道をおく』⁽¹⁰⁾がある。「近隣府県西国街道道しるべ」を活用することによって各市町の道しるべの悉皆調査が進めば幸いである。

おわりに

先にも述べたように『舞鶴市史』は昭和48年に編さん事業がはじまった。この市史編さんは大学など高等機関によったものではなく、郷土史研究家など市民によって編さんされ、尚且つ高いレベルのものであることは市民にとって誇れるものだと考えている。それを可能にしたのが重層的な市民研究者たちである。戦前から郷土史研究を牽引してきた池田儀一郎氏・井上金次郎氏。お二人は昭和17年(1942)舞鶴市史編纂委員を委嘱されたが戦争で中断されたという経験がある。各時代には近世の真下八雄氏、近代に戸祭武氏など、また地域地域にはそれぞれその地域のエキスパートがいる。さらに専門分野に道標の安田重晴氏、山城の岡野允氏、文化財の高橋卓郎氏など数えきれない方々いる。これも江戸時代の地誌類にさかのぼる歴史風土の賜物と考えられる。

舞鶴市郷土資料館は、当初牧野家文書・糸井文庫、市史編さん資料などを収蔵していた。その内、市史編さん資料はほとんどコピー資料であった。しかし、諸先輩方の尽力により庄屋文書や研究資料が収蔵され、今では5万点を超える収蔵資料がある。また市史資料にコピーで保存されていた『旧語集』⁽¹¹⁾や『舞鶴案内』⁽¹²⁾といった郷土史を研究する基礎的資料の原本も収蔵された。これらは閲覧申請することによって利用が可能であるのでご相談いただきたい。

地方では人口減少に伴って、どこの郷土史研究会も後継者をどう育てるかが重要な課題となっている。今回安田重晴氏の研究を発表することになり、振り返ってみると、様々な視点での研究が重層的にあることで舞鶴の歴史環境をより深めてくれるのだと再認識した。また、府立大のように市外から舞鶴を相対化して見てくれる目も重要である。後継者を育てるといふより、自由な研究環境を用意すること。そしてそれら各研究を結びつける場があることが大事なのだと思う。舞鶴市郷土資料館でもその一翼を担っていきたいと考えている。

【註】

(1)『舞鶴今はむかし』(『舞鶴よみうり』連載記事昭和56年11月～昭和57年5月)

(2)『舞鶴市史通史編上』(平成5年、舞鶴市役所)『舞鶴市史通史編中』(昭和53年、舞鶴市役所)、『舞鶴市史通史編下』(昭和57年、舞鶴市役所)『舞鶴市史現代編』(昭和63年、舞鶴市役所)、『舞鶴市史各説編』(昭和50年、舞鶴市役所)『舞鶴市史史料編』(昭和48年、舞鶴市役所)、『舞鶴市史年表編』(平成6年、舞鶴市役所)

(3)『市史編さんだより』(1～178号、昭和47年～昭和62年、舞鶴市史編さん室)

- (4) 『まいづる田辺道しるべ』安田重晴著（平成2年、出版センターまいづる）
- (5) 『まいづるの庚申信仰と歴史』安田重晴著（平成23年、マイヅル竹田膳写堂）
- (6) 京都府立大学文化遺産叢書第11集『舞鶴地域の文化遺産と活用』（2016年、京都府立大学歴史学科）
- (7) 舞鶴市蔵「糸井文庫」31-15『西国順礼略打道中記下』吉田屋正六筆（文政3年）・・・糸井文庫はインターネットで閲覧可能。利用にあつたては舞鶴市文化振興課に要相談。
- (8) 『舞鶴市史通史編上』P1037
- (9) 「人宿米屋田中家創業期の系譜と石碑建立活動について」市川寛明『東京都江戸東京博物館紀要第2号』（2012年、東京都江戸東京博物館）
- (10) 『京から丹波へ山陰古道 西国巡礼道をあらく』石田康男著（2008年、図書出版文理閣）
- (11) 舞鶴市蔵「井上文庫」『丹後田辺旧語集』（嘉永5年、森田治太夫写）『旧語集』（岡山半右衛門写）『田辺旧語集』（浄土寺念誓写）・・・祖本は失われたと考えられるが上記3本の写しが収蔵されている。舞鶴市蔵「井上文庫」
- (12) 『舞鶴案内』（明治34年、舞鶴実業協会）舞鶴市蔵「池田儀一郎家文書」

【表凡例】

- ・これは安田重晴氏がまとめた「近隣府県及び西国街道」をパソコン入力したものである。調査年代は昭和60年代である。
- ・舞鶴市を含む丹後・中丹地域の道標はほぼ悉皆調査であるが、その他市町村は西国巡礼を中心とした道標の調査である。
- ・調査総数は890基（不明分19基を含む）であり、内訳は京都府572基（内不明分17基を含む）・兵庫県181基（不明分2基を含む）・福井県32基・滋賀県78基・岐阜県14基・大阪府8基・三重県2基・奈良県2基・長野県1基である。
- ・当時の府県ごと、市町村ごとに記入されていたが、京都府・兵庫県は市町毎に記入した。その他は県毎に改めた。また、当時の行政区域で分類されていたが、合併後の市町毎に改編し、地域表示を「地区」「旧町」「市町」で適宜表示した。Noもそれに沿って付け替えた。
- ・No、形体、地区、場所、標示、年号、碑文の表であるが、碑文には寄進者と位置の移動など備考が記入されていたので、「年号、寄進者、(備考)」で同じ欄とした。
- ・「標示」は碑文すべてではなく、主に行き先である。
- ・場所の個人名は「個人宅」とした。
- ・標示の中で改行は「、」で表し、半改行は「、」で表した。旧字、変体仮名はそのまま表記したが崩し字は楷書体に直した。変体仮名の濁点は省略した。「解読不能」と記入されているものは、[・・・]とし、字数がわかるものは□でその字数を示した。囲み文字で記してあるものはアンダーラインを引いた。
- ・石碑が動いているものは安田氏調査時の現在地で記し、元の場所がわかるものは（元は○○にあり）とした。安田氏の調査以降場所が変更になったものは（今は○○にあり）とした。
- ・安田重晴調査「まいづる田辺道しるべ」やその後の調査で知れた情報を適宜追加した。
- ・（不明）とあるものは、地元の情報や出版物にはあるが安田氏が確認できなかったものである。

近隣府県及び西国街道

舞鶴市					
No.	形体	地区	場所	標示	年号、建立者（備考）
1	角柱、台座	西地区	南田辺 佐織橋袂地藏祠前	右松尾道	天明元年辛丑
2	角柱	西地区	南田辺 佐織橋袂地藏祠前	右松尾道	文久二年
3	角柱	西地区	丹波町 個人宅	従是西田邊	
4	角柱 道路元標	西地区	平野屋 広小路角	舞鶴市、道路元標	
5	角柱	西地区	西町	従是東田邊領	(不明)
6	手水鉢	西地区	大内 二ツ橋南西袂	右松尾道	世話人西町池田や七左エ門外 21 名
7	自然石	西地区	大内 二ツ橋南西袂稻荷神社内	右松尾道	
8	自然石	西地区	大内 二ツ橋南西袂稻荷神社内	右みやず左松の遠、左京	
9	角柱	西地区	大内 二ツ橋南西袂稻荷神社内	□みやつ道わかさ道、□京みち	
10	角柱	西地区	松陰 個人宅	右まつをふ、くわんをん道	
11	角柱	西地区	引土 個人宅	従是北田邊	
12	自然石	西地区	引土 旧京橋東袂	従是御番所	
13	塔婆型丁石	西地区	引土 円隆寺内	[梵] 一丁	
14	塔婆型丁石	西地区	引土 愛宕社ノ下	[梵] 九丁	元禄五年六月二十四日、壺屋与市左衛門
15	仏像型角柱	西地区	引土愛宕社前	八十八所、左下向道	嘉永七甲寅歳四月、高の屋伊七良太三良
16	角柱	西地区	七日市 九杵橋西袂	右京都及丹波道 左池内村、新舞鶴 上林街道	大正十一年十月、発起人今田村出島京都大師 堂本誠太郎
17	仏像型角柱	西地区	京田秋葉橋袂	右まつのを 若狭、左御城下ミヤづ	安政五年五月、施主高田久兵衛
18	角柱	西地区	京田 山崎神社内	真倉村、十倉村	
19	角柱	西地区	京田	田邊大橋ヨリ壹里	
20	角柱一里塚	西地区	綾部市黒谷（元は真倉）	田邊大橋ヨリ貳里	
21	角柱	西地区	真倉一ノ瀬	従是北丹後國加佐郡	
22	角柱	西地区	真倉一ノ瀬	従是南丹波國何鹿郡	明治二十七年三月建立
23	角柱	西地区	真倉	まぐら界	
24	角柱	西地区	真倉 大森神社内	まぐら界	
25	角柱	西地区	真倉 大森神社内	まぐら界	
26	角柱	西地区	真倉 大森神社内	まぐら界	
27	角柱	西地区	別所 赤橋袂	右かんはやし、左ま川のを	天保十二辛丑
28	仏像型舟形光背	西地区	別所 暮谷元鉦山入口	右山みち、左上ばやし	
29	仏像型舟形光背	西地区	白滝 出合	右きしたに村、左志ら滝村	文化十四丁丑九月廿八日
30	自然石	西地区	岸谷 鬼住谷	右志ろした、左むし村	谷内四郎右衛門
31	角柱	西地区	岸谷 鬼住谷	右やま、左かんばやし、みち	
32	角柱	西地区	白滝 白滝橋袂	☞上林、左山みち	
33	仏像型舟形光背	西地区	寺田 森下橋袂	右山、左東舞鶴市	昭和十一年
34	仏像型舟形光背	西地区	堀 滝ノ口 堀峠口	右まぐら、左やまみち	明治十三年
35	仏像型舟形光背	西地区	池ノ内下 出合	右うゑすぎ、左大又 みせん	
36	仏像型舟形光背	西地区	池ノ内下 丹波峠旧道	右大又 みせん、左山みち	
37	仏像型	西地区	池内 小字柳迫	右見内 於与岐、左山みち	
38	自然石	西地区	高野由里 個人宅角	すぐ河守、左天王、道	
39	角柱一里塚	西地区	野村寺 野村橋袂	田邊大橋ヨリ壹里	
40	角柱名号塔	西地区	野村寺 野村橋袂	右ふくち山 川口、左城やうちくい、南無阿弥陀佛	文政三年庚辰春□置之、施主紀州田辺行者八十八
41	角柱 道路元標	西地区	野村寺 農協	高野村道路元標	
42	仏像型自然石	西地区	城屋 永福寺	右むらみち、左たなべみち	
43	仏像型自然石	西地区	城屋 永福寺	右たんば、左□□□	
44	角柱	西地区	城屋 楠祢寺峠	従是東高野村、従是西四所村	大正十年八月
45	自然石	西地区	城屋 楠祢寺峠	右さくばみち、左大川 みやづみち	施主野村寺村□□□□世話人紀州田辺八十八
46	自然石	西地区	城屋 登尾峠	右たんば、左山みち	文政三辰年正月行者八十八

47	角柱	西地区	下福井 大野辺団地入口	是ヨリ、あたぐ道	
48	角柱	西地区	上福井 個人宅	みきハ京みち、ひだりハわか さ	
49	自然石	西地区	上福井 念仏峠登口	右由良 ミヤづ、左河守 ぶ くち 左まつのを道	武田氏
50	角柱	西地区	上福井 大船峠	田邊大橋ヨリ壱里	(不明)
51	自然石	西地区	青井 奥	右やま道、左加んさき道	
52	仏像型自然石	西地区	青井 田畑ケ	右やまみち、左かんざき	當村孫兵衛
53		西地区	青井一蒲江間峠	[・・・]	(不明)
54	角柱	西地区	白杉 葉師堂前	右やま、左かんざき、四口	
55	角柱	西地区	上安久 労働基準局横	吉井口ちぞうさん八四丁	安久区
56	角柱 名号塔	西地区	下安久 矢場地蔵堂内	南無阿弥陀佛徳本、橋供養塔	文化十四年丁丑三月、願主念佛講
57	自然石	西地区	福来 制札四辻	[・・・]	
58	仏像型舟形光背	西地区	天台 踏切	ひだりまつおみち	文久二
59	角柱丁石	西地区	天台 金毘羅宮参道	六丁	飯野ハル
60	角柱丁石	西地区	天台 金毘羅宮参道	五丁	
61	角柱丁石	西地区	天台 金毘羅宮参道	四丁	
62	角柱丁石	西地区	天台 金毘羅宮参道	三丁	
63	角柱丁石	西地区	天台 金毘羅宮参道	二丁	
64	角柱丁石	西地区	天台 金毘羅宮参道	一丁	
65	角柱 一里塚	西地区	天台 児童公園内	田邊大橋ヨリ壱里	
66	角柱	中地区	和田 長江寺	くわん音道	小和田藤兵衛
67	角柱	中地区	和田 長江寺	右く王んをん、左山	
68	角柱	東地区	森 宮町三叉路	ひだりまつを、右田辺道	文政十三年庚寅五月日、施主油屋 □□
69	角柱	東地区	森 宮町三叉路	観世音、これよりひたりまつ のをミち	
70	角柱	東地区	行永 青山京月団地はず れ	右いけのうち、左椿天皇	大正大典記念行永青年団
71	角柱	東地区	浜 得月院	右まつの遠道	
72	角柱一里塚	東地区	浜 得月院	田辺大橋ヨリ貳里	
73	自然石	東地区	浜 白糸浜神社	金毘羅大権現、左たなべ道	奥州二本松城下石工濱口郎
74	角柱石灯籠の竿	東地区	浜 白糸浜神社	まつのをみち	
75	角柱 道路元標	東地区	浜 三条大門角	東舞鶴市道路元標	
76	角柱	東地区	与保呂 菅坂峠	従是南丹波國何鹿郡	明治二十七年六月建之
77		東地区	龜岩橋袂	右いけうち、左ようろう	(不明)
78	角柱	東地区	田中 田中橋袂	西国二十九番松尾寺 右是ヨ リ五百九米五十四町、市場踏 切迄□三百米 左朝来村至	昭和九年三月廿一日建之、山本晴
79	角柱丁石	東地区	泉源寺 愛宕山参道	□□□ いちば	
80	角柱丁石	東地区	泉源寺 愛宕山参道	十五丁 いちは	
81	角柱丁石	東地区	泉源寺 愛宕山参道	九丁 いちは	
82	角柱丁石	東地区	泉源寺 愛宕山参道	八丁 いちは	
83	自然石	東地区	小倉 志楽小学校内	左松尾道	
84	角柱 道路元標	東地区	小倉 志楽小学校内	志楽村道路元標	
85		東地区	小倉	右京みち	(不明)
86	角柱 明王	東地区	鹿原 金剛院内	波切不動明王、鹿原山金剛院、 是ヨリ四丁	大正二年四月、余部新舞鶴聯合不 動講中
87	角柱 明王	東地区	鹿原 金剛院内	本尊ぶどう明王 こ連よ里四 丁入、古連与里松尾へ三十丁	元文二閏年十一月十四日、江戸日 本橋一丁東入6名
88	角柱 明王	東地区	吉坂 中谷	ひだり松のをみち	
89	角柱	東地区	吉坂 オノ神	西国二十九番松尾寺	大正十年一月建立、名古屋市西 区塩町施主伊藤萬蔵、松尾寺第 三十五世 松尾空我代
90	角柱	東地区	松尾 松尾寺内	ひだりまつのをみち	寶曆六年丙三月日、但州朝来郡栗 原邑大杉氏

91	角柱	東地区	松尾 松尾寺内	竹生島道	明治十五年四月穀旦建之、江州今津駅施主 竹生嶋出船所木綿屋清兵衛
92	角柱 名号塔	東地区	松尾 松尾寺内	南無阿弥陀佛、是より竹生嶋十九里半	現當二世為安楽
93	角柱	東地区	松尾	すぐちくぶし満道、是より若狭五十丁ミちなり	明治八年九月
94	塔婆型 五輪塔 町石	東地区	松尾寺参道	(梵) 十三町	寛政三年辛亥五月朔 現住龍海樹、遍明奕世光師成等正覚
95	塔婆型 五輪塔 町石	東地区	松尾寺参道	(梵) 十二町	森村信男女 吉坂村孫右衛門
96	塔婆型 五輪塔 町石	東地区	松尾寺参道 (今は境内にあり)	(梵) 十町	田邊吉原町丹波屋源兵衛
97	塔婆型 五輪塔 町石	東地区	松尾寺参道	(梵) 九町	施主徳右衛門
98	塔婆型 五輪塔 町石	東地区	松尾寺参道 (今は境内にあり)	(梵) 八町	行永村長五良母
99	塔婆型 五輪塔 町石	東地区	松尾寺参道	(梵) 五町	西国同行田邊山下すせ外 16 人
100	塔婆型 五輪塔 町石	東地区	松尾寺参道	(梵) 四町	
101	角柱 丁石	東地区	松尾寺参道新道 (今は境内にあり)	松尾寺迄二十三丁	中舞鶴 飯野ハル
102	角柱 丁石	東地区	松尾寺参道新道	松尾寺迄十九丁	飯野ハル (丁数はわからないもの飯野ハル建立の道標が松尾寺境内に外に2基あり)
103	角柱 丁石	東地区	松尾 松尾寺内 (元は参道)	松尾寺迄十八丁	中舞鶴 飯野ハル
104	角柱 丁石	東地区	松尾寺参道新道	松尾寺迄十七丁	
105	角柱 丁石	東地区	松尾寺参道新道	松尾寺迄十五丁	飯野ハル
106	角柱 丁石	東地区	松尾寺参道新道	松尾寺迄十四丁	
107	角柱 丁石	東地区	松尾寺参道新道	松尾寺迄十二丁	
108	角柱 丁石	東地区	松尾寺参道新道	松尾寺迄九丁	
109	角柱 丁石	東地区	松尾寺参道新道	松尾寺迄四丁	
110	塔婆型 丁石	東地区	松尾寺内	(仏像) □□□ (丁力)	
111	塔婆型 丁石	東地区	松尾寺内	(仏像) □□□ (丁力)	
112	角柱 丁石	東地区	堂奥	法起菩薩、金毘羅宮、参道、是ヨリ、七丁	
113	角柱 丁石	東地区	堂奥	是ヨリ六丁	
114	角柱 丁石	東地区	堂奥 金毘羅宮参道	是ヨリ五丁	
115	角柱	東地区	多門院 荒倉	右丹波道、左若狭道	大正九年
116	自然石 名号塔	東地区	大波下	南無阿弥陀佛、左松尾道六十□ (丁力)	
117	角柱	東地区	朝来中 宮中	是ヨリ松尾道四拾□ (丁力)、ひだり松尾□ (道力)	
118	角柱	東地区	登尾 四辻	右大山二里 右岡安三丁新舞鶴二里 鎌倉廿丁松尾□□、左志楽村二里 左笹部十三丁 左朝来中十三丁 中田	大正六年
119	仏像型 台座	東地区	登尾 墓地	右、松の尾、子安	
120	角柱	東地区	登尾 杉山登口	是ヨリ松尾二十丁	
121	自然石	東地区	杉山 熊野神社前	右神社、左内浦、みち	
122	角柱	東地区	登尾 鳥越	(梵)、右やまなかへ十五丁 たかはまへ三里、左かまくらへ十八丁 たなべへ四里すぐまつのを	元治二年丑二月日、願主日引村幸三□
123	角柱	東地区	登尾 鳥越	(梵)、右やまなか ひびき、左かまくら 河辺原	願主若狭宇千濃浦日引 日引正楽寺慈溪法印

124	仏像型 台座	東地区	登尾 塩汲坂	[延命様], 右まつのを 前の ほりお、左かまくら 後やま なか	慶應四戌、願主中岡利右衛門
125	角柱	大浦地区	赤野	右三濱、左多祢寺	施主梅垣藤口
126	仏像型 舟形光 背	大浦地区	赤野 三浜峠	右た祢志、左たいら	
127	仏像型 角柱	大浦地区	三浜 海蔵寺下	右やまみち、左た祢じ たい ら	慶應丙寅年十二月
128	塔婆型 丁石	大浦地区	多祢寺 石段下	[梵] 一丁	文久三年、當山第十七世松法印真空
129	塔婆型 丁石	大浦地区	多祢寺	[梵] 八丁	
130	塔婆型	大浦地区	多祢寺	[仏像] □□	
131	塔婆型	大浦地区	多祢寺	[仏像] □□	
132	塔婆型	大浦地区	多祢寺	[仏像] □□	
133	塔婆型	大浦地区	多祢寺	[仏像] □□	
134		大浦地区	多祢寺	右たねじ 左大丹生	(不明)
135	塔婆型 丁石	大浦地区	河辺由里	[梵] 十四丁、かん音寺ミチ	願主浄心
136	塔婆型 丁石	大浦地区	河辺由里	[梵] 十三丁、かん音寺ミチ	願主浄心
137	塔婆型 丁石	大浦地区	観音寺参道	[梵] 十一丁、かん音寺ミチ	願主浄心
138	塔婆型 丁石	大浦地区	観音寺参道	[梵] 十丁、かん音寺ミチ	願主浄心
139	塔婆型	大浦地区	観音寺参道	梵 □□	
140	塔婆型	大浦地区	観音寺参道	□□丁	
141	五輪塔	大浦地区	観音寺	右まつのを、左のはら	
142	仏像型	大浦地区	栃尾 墓地	右かまくら まつのを 志も 村、左をうやま 太ゐ な里 ふ	天保三辰歳七月日、米田氏
143	自然石	大浦地区	栃尾 極楽寺内	[梵] 南無阿弥陀佛, 右下村 ひび記、左大山 たゐ	文化八末、若狭宇千濃浦日引 普 門山正樂寺慈漢法印
144	角柱	大浦地区	野原 中背峠	右小橋 三浜道	野原青年会
145	角柱	大浦地区	野原 三叉路	右小橋 三濱道、左大山道	
146	角柱 道路元標	大浦地区	大山	東大浦村道路元標	
147	角柱	大浦地区	田井 八幡神社前	右なりうむら、左のはらむら	
148	角柱	大浦地区	成生 舟小屋	[...]]	
149	角柱	加佐地区	東神崎 穴観音	あなかんのんみち	
150	自然石	加佐地区	蒲江 峠口	左吉田	
151	自然石	加佐地区	下東 辻ノ谷	右松尾	
152		加佐地区	下東	田辺八丁近し	(不明)
153	自然石	加佐地区	上東 個人宅	ふくち道	
154		加佐地区	中山 渡し場	わたしば道	(不明)
155	角柱	加佐地区	久田美 花木	田邊大橋ヨリ貳里	(不明)
156		加佐地区	真壁峠頂上	右加佐町、左舞鶴市	(不明)
157	角柱	加佐地区	久田美 二本松	右かうもり ふくち山、左し が ものゝべ	
158	角柱 名号塔	加佐地区	久田美 中地	南無阿弥陀佛, 左たんば	安政三丙辰年、施主自性了源明圓 智眠
159	角柱	加佐地区	久田美 久田美峠口	右たんば、左山	
160	自然石	加佐地区	久田美 久田美峠口	右八丹ば、左山, 道	
161	角柱	加佐地区	久田美 丹波峠頂上	是を, 右山、左田邊, 道	
162		加佐地区	和江一長谷間峠	右やま、左ながたに	(不明)
163	角柱	加佐地区	和江	田邊大橋ヨリ貳里	(不明)
164		加佐地区	和江 旧渡し場口	右ふくち、左田辺	(不明)
165		加佐地区	八戸地 上の岐路 (旧道)	右みやづ、左漆原	(不明)
166	角柱 道路元標	加佐地区	岡田上 岡田上小学校前	岡田上村道路元標	
167	仏像型 自然石	加佐地区	小原	右はら、左う谷	
168	仏像型 自然石	加佐地区	小原	右市原、左たんばち	
169	自然石	加佐地区	大呂	右たんば道	
170	自然石	加佐地区	大俣 惣谷三叉路	右大江山 けはらむら いな り、左ないぐ げぐ	願主 道林吉治良

171	自然石	加佐地区	大俣 大俣生活センター前	右みやづ、左ないく、道	願主 千原与右衛門
172	仏像型	加佐地区	大俣 惣谷医王堂前	大俣村	
173	自然石	加佐地区	小俣 個人宅	右西方寺 宮津、左小俣滝ケ宇呂	施主内海
174	角柱	加佐地区	志高 富室ノ峠	従是南加佐郡岡田下村	
175	角柱	加佐地区	八戸地 宮ノ鼻	右みやづ、左下漆原	
176	仏像型 自然石	加佐地区	八戸地	右やま、左みやづ	
177	自然石	加佐地区	下漆原	右みやす江	
178	角柱	加佐地区	下漆原 三叉路	右何鹿あやべ、左大川まいづる	
179	自然石 地蔵	加佐地区	上漆原 鎌倉天然寺内	地蔵大菩薩、右大川道、左やま道	
180	角柱	加佐地区	上漆原 長ノ室白髭橋袂	右やまみち、左大川 たなべみち	
181	仏像型 自然石	加佐地区	上漆原 長ノ室	右やまみち、左みやづ	文化四年六月二十日
182	角柱 供養塔	加佐地区	小田内 大戸地峠	回國道供養	文政十一子三月吉日
183	角柱 供養塔	加佐地区	小田内 大戸地峠	奉納大乗妙典道供養	天保三歳壬辰二月四日天、発願主河原邑久左衛門 願主四国江戸吉三郎 大庄屋上野弥市郎宗齋 河原邑庄屋山崎久右衛門 同邑年寄茂十郎 下漆原庄屋和氣六右衛門 下見谷庄屋勘左衛門
184	角柱 庚申塔	加佐地区	河原	于時天保七甲年、此所開道開田者也	文政六未三月山崎久右衛門政美
宮津市					
No	形体	地区	場所	標示	年号、建立者（備考）
1	自然石	由良	下石浦	南無阿弥陀仏、右□□□、左□□□	
2	角柱	由良	由良 個人宅	右やまみち、左たなべ まつのを道	
3	角柱	由良	由良 個人宅	右みやす なりあい道、左むらみち	
4	角柱	由良	由良 奈具神社前	[石地蔵] [・・・]	
	角柱 道路元標	由良	由良駅前三叉路	由良村道路元標	
5	角柱	栗田	旧栗田峠トンネル入り口	[石地蔵]、右□□□□、左□□□みち	
6	角柱	波路	波路	切戸奥、文殊、是ヨリ二丁、岩寺	
7	自然石	波路	山中三叉路	右大川、左栗田	
8	角柱	波路	山中三叉路	南無阿弥陀佛、右まつのを道、左なりあい	
9	角柱	小田	平戸	南無阿弥陀佛道造供養	文政十一戊子八月日、世話人當邑
10	角柱	小田	関ヶ淵鶴亀橋より上	[梵] 道造供養塔	文化戊辰五春三月日
11	角柱	小田	関ヶ淵三叉路	杉本利左衛門、右加悦谷、左福知山、道	
12	自然石	小田	関ヶ淵三叉路	右加悦 野田川、左福知山	昭和五十三年十月、宮野民治
13	角柱	上宮津	喜多	宮津ヨリ一里	
14	角柱	上宮津	京口橋袂	左成相観音道、左なりあひくはおんみち	
15	角柱	上宮津	京口	→金引瀧、←元伊勢、道	
16	角柱	上宮津	蛭子	右あたご山道	
17	角柱	上宮津	橋立 橋立明神内	宮津ヨリ一里	
18	角柱	府中	江尻公会堂前	左なりあい	
19	角柱	府中	府中ケーブル登口	右なりあい	大坂西込三軒家町吉田忠次郎
20	自然石	府中	中野	左なりあい道	

21	角柱	府中	中野	なりあい寺	
22	仏像型舟形	府中	成相寺	従是六丁	為先祖代々
23	角柱 丁石	府中	成相寺	〔仏像〕十〇〇	
24	角柱 丁石	府中	成相寺	〔仏像〕十六町	
25	角柱 丁石	府中	成相寺	〔仏像〕十四町	
26	角柱 丁石	府中	成相寺	〔仏像〕十五町,裏山道〇〇〇	寛永十八辛巳九月十日、十六体之内
27	角柱 丁石	府中	中野	〔仏像〕,従是成相寺、十六町一町	寛永十八辛巳九月十日、十六躰立之
28	仏像台座	府中	中野	成相道	施主野岩滝邑糸井時〇
29	角柱 丁石	府中	中野	二丁	
30	角柱	府中	中野	西國、廿八番,成相寺 本坂	
31	角柱 祠の台石	府中	魚屋町	右ま川のを、左な里あい	

与謝野町

No.	形体	旧町	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱	岩滝町	岩滝小学校前(現在は丹後資料館)	右なりあい道	
2	自然石	岩滝町	石田	廻國供養塔	寛政十戊午仲冬月、山株宗玄行為
3	自然石	岩滝町	弓木	廻國供養塔	
4	角柱	岩滝町	弓木	廻國供養之塔	
5	角柱	岩滝町	男山	日本廻國供養	正徳四年六月十八日、年男五門兵衛
6	五輪塔	岩滝町	弓木	[...]	
7	角柱	野田川町	幾地 四辻	右峯山街道、左出石街道	明治廿七年十月
8	角柱	野田川町	龜山三叉路	右たじま、左かや よさ、道	明治二十年、施主浪江政蔵
9	角柱	加悦町	与謝	右稲荷道	
10	角柱 丁石	加悦町	温江	大虫神社 是より四丁	明治十九年
11	仏像型	加悦町	香河栗峠頂上	左かご、右あつへ	
12	仏像型自然石	加悦町	庄崎三叉路	右かや、左あつ江	

京丹後市

No.	形体	旧町	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱	大宮町	上常吉三叉路	右みね山、左くみはま	明治二十四〇〇 星、安見幸八
2	角柱	大宮町	口大野公民館前	右峯山街道、左久美濱道	明治廿七年三月、上常吉村安見幸八
3	角柱	大宮町	旧大野小学校裏	右八但馬 右八〇〇 すぐ京かや谷、左京都 大坂 左八峯山 久美濱 左ミヤづなりあい	天保、世話人井上良右門
4	角柱	大宮町	常德寺内	従是東南宮津領	
5	自然石	大宮町	口大野個人宅	旧久美浜元の道	
6	角柱	大宮町	周积大宮売神社内	従是東南宮津領	
7	自然石	大宮町	下常吉一奥大野間	天下泰平、廻國供養塔、日月清明	肥前長崎世話人願主忠治良
8	自然石	大宮町	三重大内峠登口	〇〇回國塔	
9	自然石	大宮町	三重三坂峠	廻國供養塔	寛政五癸丑歳霜月吉祥日、願主彌平
10	自然石	大宮町	三重三坂峠	廻國供養塔	
11	自然石	大宮町	谷内 旧道	廻國塔	
12	自然石	大宮町	上常吉経典寺裏	南無妙法蓮華經、右ゆしま道	
13	仏像型	大宮町	善王寺三要寺内	右た志ま、左みや津 ひらミち	宝曆丑天四月吉日(七年)
14	角柱	大宮町	善王寺三要寺内	右祭りあい、左くみミはま	
15	角柱	峰山町	二個 二個橋袂	右ミヤづ なりあい はしたて、左みね山 金足、すぐ、たじま、きのさき	嘉永四年亥年四月
16	角柱	峰山町	五筒三叉路	右久美濱 但馬道、左笛原寺道、左峰山 宮津道	

17	角柱	峰山町	五筒鱒留三叉路	右久みはま きのさ起 登与をか 左おほろ なか山 いづし	
18	角柱	峰山町	新治	右小西西山道、左山道	大正七年 盆田
19	角柱	峰山町	西山小西分岐点	右西山、左小西、道	
20	角柱	峰山町	丹波小学校前交叉点	南みやつ道 北間人道、西峰山道 東内記小原道	大正二年子春 施主金森兵左工門
21	仏像型	峰山町	橋木と天田の中間	上峯山道、北はしき かけつ、南たんば みねやま道	
22	仏像台座	峰山町	橋木仲禅寺分岐点	右山ミち、左ちゆせんぢ	田中吉平
23	仏像台座	峰山町	橋木石丸と橋木の中間	右い志まるミち、左のらミち	文政二卯 田中吉平
24	仏像型 角柱	峰山町	石丸	右わだの、左しまづ	嘉永元年申六月吉日 施主田中彦右衛門
25	角柱	峰山町	旧菅峠	道祖神〔閻魔像〕	文政四年巳四月 願主吉田
26	自然石	久美浜町	佐野甲比治山峠登口	南無阿弥陀佛、右ハやまみち、左ハなりあい道	
27	角柱	久美浜町	佐野甲個人宅	右中山、左ミ祢山 みや津	
28	仏像型	久美浜町	野中谷峠口	右久みはま 豊岡、左□志道	
29	仏像型	久美浜町	浦明旧道	右くミ谷、左さち□	
30	角柱 六角	久美浜町	平田網野分岐点	右あみの、左はま津め	
31	角柱	久美浜町	三原峠頂点より湊宮との間	久美濱村、湊宮村	嘉永四年辛亥十一月 両村地境建石四本之内第三番
32	角柱	弥栄町	吉沢分岐点	西峰山道 北間人宇川、南みやつ道	明治四十五年 施主金森兵左工門
33	角柱	弥栄町	溝谷大橋横	南峰山道 西あみの道、北間人道 東みやづ	施主金森兵左工門
34	自然石	網野町	下岡二反田天満宮境内	南無阿弥陀佛、右くみはま たじま、左みねやま みやづ	
35	仏像型	網野町	切畑ホノソ峠口	右くみ谷、左やまみち	
36	仏像型	網野町	切畑ホノソ峠口	右くみ谷、左やまみち	
37	仏像型 台石	網野町	木津加茂神社前	右あみのみち、左むらみち	
38	仏像型 台石	網野町	字島津と仲善寺間	右さばし、左しまづ	
39	角柱	網野町	字三津三ヶ池上の口	南無阿弥陀佛、右やまみち、左とくみち	文化□□
40	自然石	網野町	字郷上郷	〔梵〕南無阿弥陀佛、きつみち、きりはた	文化七年 十四年
41	角柱	網野町	字木津岡田龍献寺	右ハ□□ぐち、左ハひわた	
42	仏像型 台石	網野町	日和田不動滝峠頂上間	右□□□、左□□□	
福知山市					
No.	形体	地区・旧町	場所	標示	年号、建立者（備考）
1	仏像型 台石	堀	森垣荒木口角	右たんどなれあい道、左さい志やう道	かぎや宗休施主
2	角柱	堀	惺明小学校内（元は呉服町角）	右丹後なり阿い 但馬ゆし満道、左京大坂道	文化貳乙丑歳十一月吉祥日、當町飛脚中
3	角柱	堀	鑄物師町個人宅	右京大坂道、左丹後なり阿い 但馬 ゆしま	文化五戊辰九月吉辰、願主町内中
4	仏像型	堀	鑄物師町高良厄除神社前	右たじま、左かわしま	
5	自然石	堀	和久市 個人宅	右たんど たじま、左京大坂 ぶくち山	寛政十二庚申四月日
6	角柱	堀	荒河出合	右丹後なり阿い、南無阿弥陀佛、左但馬ゆしま道	（上部破損なし）
7	角柱	堀	荒河出合	右丹後みやづ道、左但馬いくの道	
8	自然石	上天津	石本	南無阿弥陀佛、右なり阿いみち	
9	仏像型	上天津	上天津三叉路	右ぬかた たじま、左ぶくち山 京大坂	弘化二乙巳年、願主當村中
10	仏像型 台座	下天津	下天津	従是、右かうもり、左かやミち	享保十九寅歳七月日

11	自然石	下天津	下天津橋袂	右なりあい道、左ふくち道	文政十三寅年
12	仏像型	下天津	荒河公会堂前	左あわしま道	安永五丙申年
13	仏像型	榎原	岩井 岩井橋袂	右ふくち山道、左みやづみち	□左衛門
14	仏像型	榎原	新庄 学校手前	惠言童子、右あはしま道、左さじ道	寛政四子二月日
15	仏像型	榎原	奥野部	[・・・]	
16	仏像型	榎原	奥野部	右山みち、左ちよ安寺	施主□見政吉
17	自然石	榎原	半田	南無阿弥陀佛、右丹後なりあい、左村道	称名講中合三人組
18	仏像型	榎原	拝師	右さし、左かたまち、道	明治三十年十一月吉日、施主向山芳兵エ
19	自然石	榎原	額塚 額塚橋袂	右ふくち山、左大門 たつわら いせノ	向山芳兵エ
20	自然石	榎原	額塚 額塚橋袂	橋供養塔 南無阿弥陀佛	寛政十二庚申四月、世話人蟻塚願主幸七
21	仏像型	榎原	上小田と大門間峠ひらあげ峠	右小田、左やま、道	
22	自然石	榎原	石場入口	大乘妙典一部、右ゆず利峠、左しおく道	文政七申正
23	自然石	榎原	奥榎原口三叉路	[梵] ふくち山道	
24	仏像型	榎原	奥榎原	右あなのうらみち、左やまみち	宝永六己丑年六月廿四日、大島市左衛門作
25	自然石	榎原	奥榎原	南無阿弥陀佛、右八あなのうら、左やまみち	元禄九年七月吉日
26	仏像型	榎原	榎原 宮ノ裏	右糸の木とふ坂、左さじ道	
27	仏像型	榎原	畑中より南山裏	右をく糸はら よてん 大むら、左ふくち山	
28	仏像型	榎原	樽水日向	右ちかみち、左やま道	
29	仏像型	榎原	法用手前	右ほうよう、左さじ	法用世話人林右工門・利兵エ
30	仏像型	榎原	談と小牧の間	右ふくち山、左さくハミち	
31	角柱	榎原	市岡福知山幼稚園内	左、京、大坂、道	施主船尾清兵衛
32	角柱	石原	前田東林寺内	従是西福知山嶺	
33	自然石	石原	前田東林寺内	左、たけ田道、岡口みち	
34	自然石	石原	土師福知山高校内	右あやべ道	
35	自然石	石原	石原 四叉路	すぐ福智山、左ひろ三年こんぴら道	弘化二年、長田村
36	仏像型	石原	石原と長田の間峠	右はりま、左京道	
37	自然石	石原	観音寺三叉路	右八幡宮、左あやべ、道、右ふくち山	文政十三年□□廿七日、願主若□□ 建中
38	仏像型	石原	生野	左竹田道	弘化三年三月、願主生野村中
39	自然石	石原	長田南	右あやべ、左ふくち山	
40	自然石	石原	土師公民館前	右京、左阿やべ	
41	自然石	石原	土師新町	右あやべ、左ふくち山	
42	自然石	報恩寺	報恩寺	右阿やべ、左おばた	
43	自然石	報恩寺	報恩寺東部公民館前	右あやべ、左お者多	
44	自然石	報恩寺	報恩寺三叉路	右いんない、左ふくち山	
45	角柱	報恩寺	堺	右くりむら 志が ものべ、左ほをじ いんない やまのくち	堺婦人□
46	角柱	報恩寺	堺	従是丹波國何鹿郡	明治二十七年六月
47	角柱	報恩寺	川北	[梵]、右志が ものべ、左いんない	
48	仏像型	報恩寺	猪崎稲葉山	右、しが、ものゝへん、道	文政十一子年十一月吉日、世話人藤兵衛・義左衛門
49	仏像型	報恩寺	猪崎稲葉山	右ふくち山、左むろと いすみ、道	弘化四未八月日、荒木谷中世話人竹田亀蔵
50	仏像型	報恩寺	猪崎山本三叉路	右か王きたみち、左さくばやまミち	

51	自然石	報恩寺	池部公会堂前	右かいどふ、左ふくち	
52	自然石	報恩寺	牧三叉路	右京 大坂、左たんで 左たじま道	文化三丙寅十一月吉日、心経講中
53	仏像型	報恩寺	上天津	右村 左立原	
54	角柱	報恩寺	立原	古連より大しみち	福知山長町、施主尾上治兵衛
55	仏像型 台座	報恩寺	上大内	右てんねんし つや、左やまミチ	施主足立吉助
56	仏像型 台座	報恩寺	瘤木	道供粮	天保十五辰年三月吉日、両村世話人、願主丹後長崎
57	自然石	報恩寺	瘤木ノ奥三叉路	南無阿弥陀佛、右かやみち、左てん衾いし	
58	仏像型	報恩寺	瘤木ノ奥三叉路	右たんで、左天寧寺道	
59	自然石	報恩寺	花並峠	南無妙法蓮華経、右かやミち、左やまミち	寛政元巳年三月十五日
60	仏像型	報恩寺	一尾	右ふくち山、左こうもり、道	
61	仏像型	報恩寺		右くじよう、左いつもり	(不明)
62	自然石	下野乗	下野乗 赤坂旧道	是より右村ミち 左京ミち	享保九甲辰年九月朔日
63	仏像型	下野乗	下野乗 赤坂旧道	[梵], 左ふくち山、右てんねいじ	三十人回向
64	自然石	下野乗	下野乗と雲原の間峠	南無妙法蓮華経、□□□へ三リ	元禄八年二月日
65	自然石	雲原	雲原南島三叉路	右京 大坂、左かうもり もといせ	
66	角柱	雲原	雲原南島	右てらミち	文政七申八月
67	自然石	雲原	登尾登口	右げぐう、左き太はら	
68	自然石	雲原	天座稲荷	右たんで、左むら	
69	自然石	雲原	天座稲荷	南無阿弥陀佛、右こうもり、左村ミち	文化十三年正月日、五良左エ門
70	自然石	雲原	天座与戸荷稲	粟嶋大明神太山、右くちきたはら いわと、左よさ かやこえ	
71	自然石	雲原	登尾神社前三叉路	道祖神太山、右□やミち、左よさ かやだに	
72	自然石	雲原	雲原西石	右むら、左たしま	
73	自然石	雲原	雲原西石	すぐたしま、左山道	
74	自然石	雲原	雲原入住	是より左むかう、志ゆんれい道	
75	自然石	雲原	雲原入住	西國巡禮道、右なりあい山、左しよしゃ山	昭和六十二年、一千年記念建立
76	仏像型	雲原	雲原仏谷	右京、左西國	
77	自然石	雲原	雲原与謝峠上旧道	峠道修理供養 南無阿弥陀佛	文政五壬午歳、願主□□□
78	自然石	大呂	大呂上谷三叉路	南無阿弥陀佛、右くわんおん道、左ミたけさん	
79	仏像型	上野乗	上野乗おやしき	右きたむら、左天ねんじ	
80	仏像型	上野乗	見安三叉路	右きたむら、左てんねいじ	
81	仏像型	喜多	喜多中村見安の中間	右かやのでら、左ミたけ山、道	宗助
82	仏像型	喜多	喜多と戸倉の間	右く王んおん道、左山道	
83	仏像型	一ノ宮	戸倉一ノ宮神社内	右さゝき谷、左一ノ宮	
84	仏像型	一ノ宮	戸倉と一ノ宮の間	右てんねし、左むら道	
85	仏像型 丁石	上佐々木	三岳山参道	二丁	
86	仏像型 丁石	上佐々木	三岳山参道	一丁	
87	仏像型 丁石	上佐々木	三岳山参道	二丁	施主戸倉西山喜左門
88	仏像型 丁石	上佐々木	三岳山参道	三丁	
89	仏像型 丁石	上佐々木	三岳山参道	六丁	
90	仏像型 丁石	上佐々木	三岳山参道	七丁	
91	仏像型	上佐々木	夷大信寺内	従是、右たじま道、左ざい道	享保一辰四月吉日
92	仏像型	上佐々木	夷大信寺内	此より郡西國、上のかき く王んをんへ上ル	
93	仏像型	上佐々木	常願寺お堂	右下をだみち、左ふくち山道	

94	仏像型	上佐々木	田和櫻峠	右ぬかた、左めのかミ道	
95	仏像型	上佐々木	佐々木仏坂峠	右佐々木く王んをん 両丹へ んろう道、左おのわら 丹後 かやみち	白尾 丈右エ門
96	塔婆型	上佐々木	中佐々木仏坂峠	〔梵〕南無観世音菩薩、是をみ ぎ 下佐々木、志ゆんれいみ ち	講中
97	自然石	上佐々木	中佐々木仏坂麓	右やまみち、左ぬかたみち	
98	角柱	上佐々木	小野原小松神社内	従是、右ぬかたみち、左京みち	安永五丙申年四月吉日、嘉四郎
99	自然石	上佐々木	小野原小松神社内	従是、右たんこみち、左たしま みち	安永五丙申年四月吉日、嘉四郎
100	角柱	上佐々木	小野原小松神社内	従是□□□、従是□□□	
101	角柱	上佐々木	西石と小野原の間雲原神 宮寺峠	従是東宮津領	
102	自然石	田野	田野山田 田野より大内 越峠	左おふうち道	嘉平
103	角柱	田野	京口	京口橋	
104	角柱	田野	鋳物師と和久市の境西川	そが井橋	寛政六年
105	仏像型	大江町	古池古路峠登口	右□□□、左□□□	
106	角柱	大江町	南有路峠	従是北丹後國加佐郡	明治二十七年六月
107	角柱	大江町	野上三叉路	右むら道、左千原 ふくち山 道	文化十一年、奉寄進石階
108	角柱	大江町	広畑三叉路	右廣畑 奈良原 奥山、左峠 物部	昭和十一年建之
109	角柱	大江町	広畑	右橋ヲ渡り 廣畑、左 奥山	昭和十一年建之
110	仏像型	大江町	広畑	右たん者 室谷 ならはら、 左こうもり、道	弘化丁未七月、願主
111	自然石	大江町	奥山赤月坂	右にしさか ありじ、左びと う こうもり	
112	角柱	大江町	室尾谷手前三叉路	右室尾谷 佐賀村 山ノ口、 左奈良原 廣畑	
113	自然石	大江町	室尾谷手前三叉路	南無阿弥陀佛、右むろとたに あやべ道、左ならはら道	天明六年九月吉辰、施主南山村中 世話人右衛門
114	自然石	大江町	在田三叉路	南無阿弥陀佛、右ふくち山道、 左むろだに道	
115	角柱	大江町	公庄	従是南京都府天田郡	
116	角柱	大江町	公庄	従是北丹後國加佐郡	
117	自然石	大江町	蓼原舟戸神社	〔梵〕 道路供養塔	弘化二乙巳十月十四日、蓼原村
118	仏像型	大江町	小原小和田分岐点	右こたに、左をはらだ	
119	自然石	大江町	下町	左八十八ヶ所	
120	角柱	大江町	関	右元大神宮 すぐふくち山へ 三里十二丁、左元いせ道内宮 へ一里外宮へ八丁	明治四十一年三月
121	角柱	大江町	天田内	右内宮廿八丁 宮津 四里半、 左かや たしま	
122	角柱	大江町	天田内	[・・・]	
123	角柱	大江町	内宮	左元大神宮なりあい道	明治二年、世話人脇田林左工門・ 河田重三郎・早谷藤之
124	角柱	大江町	内宮	大江山稻荷へ是ヨリ六十八丁	
125	角柱	大江町	内宮	内宮裏参道	
126	角柱	大江町	内宮	右宮津なりあい、左天岩戸道 是より三丁宮津へいきぬけ	明治二十六年三月、當郡神崎村字 蒲江願主岩崎福松
127	角柱	大江町	仏性寺三叉路	すぐ成相道、右元大神宮岩戸 道	明治十五年午五月、取次内宮亀善 願主横谷弥十郎
128	自然石	大江町	毛原	右ふげん、左なりあい	
129	角柱	大江町	奥北原	右大江山稻荷神社道、左天座 雲原	明治五年十月
130	自然石	夜久野町	茶堂前	これよ里ひだり志ゆん連い道、 なりあいまで十里有	寛文拾三年丑七月六日

131	自然石	夜久野町	茶堂境内	南無阿弥陀佛, 右ふくち山ミ ち、左志ゆ礼ミち	坂田村南札
132	仏像型	夜久野町	茶堂境内	なりあいみち	詣善男女
133	自然石	夜久野町	夜久野ヶ原	一里塚	
134	仏像型	夜久野町	夜久野ヶ原より駅への角	右むらみち、左なれあい	
135	仏像型	夜久野町	水坂大油子分岐	右志ゆんれい道	寛保元辛酉年七月廿四日、施主村 中、同女講中
136	自然石	夜久野町	平野野	右八村ミち 東河谷ぬけ道 右なりあひ九里十八丁、左こ の志たより上ハやなせ たけ だ 下ハぬくた ふくち山	六月日
137	自然石	夜久野町	間垣副谷間垣分り道	南無阿弥陀佛, 右なりあい道、 左いづし	文化三丙寅、世話人福城下柳町、 紅粉屋伊助
138	角柱	夜久野町	間垣副谷間垣分り道	右なりあい当所かづる	文政六未年十一月立之
139	自然石	夜久野町	西垣薬王社前	一里塚やすみ石	
140	仏像型	夜久野町	西垣	右なりあい道	善女人為菩提也
141	角柱	夜久野町	桑原	右居母山スキー場迄二軒 下 夜久野村今里約四軒、本道丹 後成相へ約三六軒	
142	仏像型	夜久野町	才谷	なりあい	願主生野源兵衛
143	自然石	夜久野町	千原峠	右千原 左末	(不明)
144	仏像型	夜久野町	千原峠登口	右遠坂道 左山道	願主金久
145	自然石	夜久野町	千原峠分岐	右すへ 左とうざか道	
146	仏像型	夜久野町	千原	右とふさか さじミち、左ふ くち山ミち	願主千原村金久
147	仏像型	夜久野町	千原	右ちハラ ぬかたミち、左春 へ かぢミち	
148	仏像型	夜久野町	末	右いまで あいがミち、左ち ハラ さじみち	寛政十二申年十月申ノ日建立、施 主禪
149	仏像型 台座	夜久野町	日置未渡橋袂	右山道、左遠坂	弘化四年丁未春吉日
150	仏像型	夜久野町	額田	右遠坂、左ふくち山	嘉永
151	自然石	夜久野町	額田	右遠坂、左□□□	
152	仏像型	夜久野町	今西中南田中	右山道く王んおん道、左たん ご かや道	
153	仏像型	夜久野町	桑村三叉路	右西の谷、左ぬかた	
154	仏像型	夜久野町	桑村三叉路	右西の谷道、左ぬかた道	
155	仏像型	夜久野町	西の谷三叉路堂	右□もとく王をん、左にしの たに	
156	仏像型	夜久野町	桑村小畑まで百米	右□□□、左かやミち	
157	自然石	夜久野町	天谷峠	従是東丹波國福智山嶺	
158	自然石	三和町	台頭三叉路	南無阿弥陀佛, □あやべ、□く ろい, 道	
159	仏像型	三和町	台頭三叉路	右大原、左あやべ, 道	講中
160	自然石	三和町	下河合三叉路	右かわい あやべ、左しもが わい やくの, 道, 右さんのみ や道	
161	仏像型	三和町	琴ヶ瀬	右をう者らみち	
162	自然石	三和町	芦刈	みぎふくち山、ひだり京 大 はら	
163	角柱	三和町	芦刈橋袂	右川合 大原 あやべ、左ふ くちやま, 道すく京都みち	正明禪童子
164	仏像型	三和町	芦刈橋袂	右ふくち山、左くろい	
165	自然石	三和町	芦刈新橋四叉路	南無阿弥陀佛, 右くろい道、左 京道	文政元八月二十八日、世話人大石 外四人念仏施主寺尾□
166	自然石	三和町	辻公民館前	右京道、左ふくち山	
167	仏像型	三和町	迫田	右さこ山道、左り京	
168	角柱	三和町	新橋実相寺前	南無阿弥陀佛, 右京、左大原	文化十二巳
169	自然石	三和町	寺尾公民館前	右京 大原、左むら	

綾部市					
No.	形体	地区	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱	黒谷	黒谷集会所前	右京 右 右たなべ、左田邊左京 左村ミチ	文政十五年、福石五平
2	角柱	黒谷	黒谷集会所前	従是南梅迫領分	
3	角柱	黒谷	上杉	右上林←むめざこ、左まいづる そのべ	
4	自然石	黒谷	上杉延近	すぐ上林 右京、左田邊	
5	仏像型	黒谷	梅迫	右八田辺道、左八志が物辺	林徐童子知杖童女洞露童女
6	自然石	黒谷	梅迫郵便局前	道、右上林、左田部	
7	角柱	黒谷	梅迫久香寺入口	是より社、従是愛宕道	
8	角柱	黒谷	梅迫	右たなべ、左京みち	
9	角柱	黒谷	梅迫	右かんばやし、左上杉 まいづる、右、山が 京 あやべ	
10	角柱	黒谷	安国寺	右たんば、左□□、左山が道	
11	仏像型	黒谷	黒谷と八代町中間	右おく村道、左志がミチ ねんげじ	
12	角柱	黒谷	七百石三叉路	右たなべいたる 右むめざこ、左志がさと ものべ	七百石世話人
13	自然石	黒谷	篠田町深山	右田邊、左村、道	
14	自然石	黒谷	別所	右たなべみち、左むらみち	村中
15	自然石	黒谷	別所	南無阿弥陀佛、右むらみち、左たんご 大川みち	文政十丁亥七月吉日
16	角柱	梅迫	榎峠頂上より安国寺 70 米	右梅迫 田奈べ、左志が 物 扁	享和甲子正月
17	仏像型	於与岐	丹後峠上 池下より大又	右たなべ、左やま	
18	仏像型	於与岐	大又三叉路	右みせん道、左まいづる	
19	仏像型	於与岐	大又三叉路	右みせん、左たんご	
20	仏像型	於与岐	大又弥仙山登口	右上林、左みせん	
21	角柱	於与岐	大又弥仙山登口	登 拝 霊 六 根 清 浄 頂 上 二 二千三百十五米	昭和三年五月、供講中
22	仏像型	於与岐	大又弥仙山入口岐路	右みせん、左やま道オナリ	
23	角柱	於与岐	大又弥仙山入口岐路	参道、山みち	
24	仏像型	於与岐	一ノ瀬三叉路	右大又 みせん、左見内 たんご	施主吉崎弥□□
25	仏像型	於与岐	一ノ瀬三叉路	右みせん、左井□□	文化西酉五辰午七月
26	自然石	於与岐	鳥居野	左ヲヨキ	
27	仏像型	於与岐	梅迫久保三叉路	右とくら、左せふくじ	
28	角柱	於与岐	弥仙山参道入口岐路	右弥仙山参道	
29	角柱	山家	山家東綾中学校内	右王可さ 右京 すぐあやべ、左あやべ すぐかんばやし 左京	
30	自然石	山家	西原町三叉路	右にしばら、左たかのす 山が	
31	自然石	山家	上谷神社ヨリ五百米本道三叉路	奉納四国順禮供養右やまがわち、左とくら 上林	
32	自然石	口上林	山田	右やま、左わち京、道迷	
33	自然石	口上林	大栗峠	右ゆげ道、左志ろ下	文政七申
34	自然石	口上林	浅原 個人宅	左志ろ下道	
35	自然石	口上林	浅原	右京ミチ	
36	自然石	口上林	浅原	←しろ下、←まの	
37	自然石	口上林	大越峠姥部	右王ち、左上王ち、道	
38	角柱	口上林	大越峠	従是北丹波国何鹿郡	明治二十七年寅三月
39	角柱	口上林	戸倉志茂	右梅ざこ、左やまが	明治二十八年八月
40	自然石	中上林	上林菅坂峠	右やま、左たんご、道	
41	自然石	中上林	上林水梨	右まつを、左たなべ	(不明)
42	自然石	中上林	上林木住峠	右清みづ、左たなべ	
43	自然石	中上林	上林木住峠	右たなべ、左山みち	

44	自然石	中上林	中上林大町畑口川橋袂	[梵] 右君尾山、本堂二三十丁	嘉永二己酉初冬日
45	仏像型	中上林	中上林大町畑口川橋袂	右きみを	
46	自然石	奥上林	奥上林有安	右わかさ	
47	角柱 丁石	奥上林	君尾山参道	[・・・]	
48	角柱 丁石	奥上林	君尾山参道 山門と本堂ノ間	[・・・]	
49	角柱 丁石	奥上林	君尾山参道 山門と本堂ノ間	[梵] 十六丁	永徳二年八月二十五日為悲母五七追善
50	自然石	奥上林	志古田	右山道、左山田、わち	嘉永三年戌月、高場村
51	自然石	奥上林	志古田大栗峠	右弓削、左京	
52	自然石	奥上林	志古田大栗峠	右わち、左しこだ	
53	角柱	奥上林	老富	高濱街道、丹後鎮守府街道	福嘉妙久
54	仏像型 台石	奥上林	市芽野	右山道 石川上村すぐ、左さぶり小濱	
55	角柱	奥上林	市芽野	従是西丹波國何鹿郡	明治二十七年六月
56	自然石	志賀郷	内久井	右たなべ、左村 大川、道	村中
57	自然石	西八田	高槻篠神社内	観世音みぎハ観音ん□道 ひだりハ丹後道	寛延四
58	角柱	西八田	上八田寺坂三叉路	右京 やまが 下八田 清正公、左加んばやし くはらかうじん たなべ	安政七庚申年正月、施主地中
59	仏像型	西八田	八田町	やまみち、ものへのん	
60	自然石	西八田	八田町	右ふどうさん	同志會
61	自然石	吉美	吉美小学校前	右高倉神社、左小呂星原	
62	自然石	吉美	吉美三叉路	右多田、左志のむら	
63	自然石	物部	岩田四叉路	右ものべ 右すはき、左はくろう 左きした	昭和二年八月、北岸田少年団
64	自然石	物部	須波岐三叉路	[・・・]	
65	角柱	物部	物部農協	従是北何鹿郡物部村	
66	角柱	物部	物部小学校内	従是西何鹿郡物部村	
67	角柱	物部	西坂と南有路の間の峠	従是東丹波國何鹿郡	明治二十七年六月建之
68	角柱	物部	新庄	右村 右山、左お者多 左京、道、右ありじ道、左やま	願主門
69	角柱	物部	新庄	右西坂 丹後、左小畑村	字中
70	角柱	物部	新庄	右ものべ、左西坂 丹古	
71	自然石	物部	新庄	右ものべ志が むかふ田辺 右あやべ、左たんご 本いせ	文久元西
72	自然石	小畑	小畑中公会堂前	右山みち、左こうもり	願主大権久孫
73	自然石	小畑	鍛冶屋町	右さくば、左物の辺 向田、道	
74	仏像型	小畑	鍛冶原三叉路	右六反道、左物辺 向田	安永八亥年三月日
75	仏像型	小畑	鍛冶屋町	右かじや、左むかだ	
76	角柱	小畑	小西と鍛冶原の間	右志ゆんれ道、左あやべ道	寛政元酉年二月日
77	角柱	小畑	小西と鍛冶原の間	右志ゆんれ道、左さくば道	
78	角柱	小畑	私市	右ほおんじ、左ふくち、道	
79	自然石	小畑	六反三叉路	右□□□ふくち、左□□□おばた	
80	角柱	小畑	西八田高倉町	西八田村字上八田、□□□村字白道路	
81	自然石	豊里	豊里町場	右あやべ た□□、左いでん や□□	天保
82	自然石	中筋	上延町	右むら、左大者ら 京、道	
83	自然石	中筋	田野	右あやべ まいづる、左大しま ふくち山、道	
84	仏像型	中筋	長宮峠上	右あやべ たなべ たの、左やす者 大しま たんご、道	文政十二年十二月
85	自然石	中筋	綾部市役所内	右やま、左大者ら 京	文政十二立十二月

86	角柱	中筋	綾部市役所内	すぐうめざこ 多なべ 右京 めうけん 大者ら、左ふく ち山 ゆしま 左梅ざこ た なべ わかさ	天保四癸巳年正月吉日
87	自然石	中筋	寺町並松三叉路	右京 大者ら道、左わち道	
88	仏像型	中筋	西原町三叉路	川船道 村中安全	
89	角柱	中筋	味方	右むめざ古 まいづる、左き みむら	明治十二年
90	角柱	中筋	高津公民館	従是東丹波國何鹿郡	
91	自然石	中筋	市役所内	右ふくち山 たけ田 くのい 道	
京丹波町					
No.	形体	旧町	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	自然石	和知町	和知第一小学校	右大はら、左京	
2	自然石	和知町	和知第一小学校	右わち、左山が	西村
3	自然石	和知町	和知第一小学校	右やまが、左□□□	
4	自然石	和知町	和知第一小学校	右八京、左八わち、道	施主廣野賀右衛門
5	自然石	和知町	市場	右ハやまが道、左ハそのべ道	
6	自然石	丹波町	須知忠霊塔下	右八京、左ハせき、道	
7	角柱	丹波町	須知忠霊塔下	右ハ丹後 但馬、左ハ塩田 笹山 はりま	観世音講中
8	角柱	丹波町	竹野小学校内	右たんで 多じま道 小高道、 左京道	施主仙助
9	角柱	瑞穂町	妙楽寺三叉路	右やまが たなべ、左大はら あやべ、道	
10	角柱	瑞穂町	町役場前	右大原 あやべ、左ふくち山 みやづ み祢やま いづし	元文二丁巳年十一月、米屋久右衛 門、世話人石主山内八郎兵衛
11	自然石	瑞穂町	猪ノ鼻熊野神社石垣	右三ノ宮 京、左大者ら	
南丹市					
No.	形体	旧町	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱	園部町	園部大橋袂	右京 かめ山 すぐ京 亀山 右大阪 左若州 すぐたん で たじま はりま 右若州 左大坂	天保七年八月吉日、施主鉄屋清八
2	角柱	園部町	上木崎町旧道	是より北山へ三リ、右あたご みち	
3	仏像型	園部町	天引峠頂	為往来安全	(古山陰道)
4	角柱 灯籠	八木町	青戸	右あたご、左旭村	
5	角柱	八木町	青戸	右庚申、左八木、道	
6	角柱	八木町	青戸	右□□□、左□□□	
7	自然石	美山町	鶴ヶ岡川合公民館前	左京道	
8	自然石	美山町	静原旧道	京	
9	自然石	美山町	静原八幡宮前三叉路	右八わちみち、左八京みち	
10	自然石	美山町	宮脇旧道三叉路	右□□、左わかさ	
11	自然石	美山町	上平野三叉路	右わかさ、左京	
12	角柱	美山町	下平野三叉路	左妙見	江州平田重兵衛
亀岡市					
No.	形体		場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱		千代田小林三叉路	南無観世音菩薩、右そのべ、左 とこなげ	
2	仏像型		千代田小林三叉路	三界万霊、右あなをじ、左京道、 津のくに	
3	角柱		河原町角	右丹後 みや津 たなべ 大 はら あやべ 山が そのべ 道、左さゝ山 柏原 はりま じゆん礼道 左京 いせ道	万延元年八月再建、江戸日本橋川 □□丁米屋久右衛門
4	角柱		穴太寺内	右穴太寺	
5	自然石		穴太寺内	右あなおし、左か免山	

6	角柱		穴太寺内	右よしミ祇道、左かめ山 京 道	願主
7	角柱		鹿谷とこなげ登口	右と古なげ	
8	角柱		鹿谷とこなげ登口	ひだり桜天神道これ	
9	角柱		中野三叉路	あたご道	
10	角柱		中野下三叉路	(東西南北) あたご	
京都市					
No.	形体	地区	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱	京北町	五本松辻	右しをた たぬき、左くまた たがは	文化十四丑年、慈理施主□□
2	角柱	左京区	檜原角	左松尾嵐山道	
3	灯籠型	左京区	檜原角	愛宕山 四丁中安□	
4	角柱	右京区	宇多野日本歴史資料館	右くらま道、左きぶね道	
5	角柱	右京区	宇多野日本歴史資料館	右西園街道、左京みち	
6	角柱	東山区	清水寺参道	かけきよためうじ くわんせ おん	寛延二巳歳九月十八日、米屋久右 衛門 久兵衛 久平次
7	角柱	左京区	大原	左寂光院	
8	角柱	左京区	大原	右寂光院 左京道	
長岡京市					
1	角柱		第四中学校前	右於くかいみんし 左やなき 谷	
京都府計 572					

兵庫県豊岡市					
No.	形体	旧町	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱	城崎町	ゆとう屋庭	右□□濱 左みなと	文政四辛巳年
2	五輪塔 丁石	城崎町	温泉道参道	[梵] 本堂ヨリ四町造立	貞享三丙寅三月吉日、温泉寺祐全
3	五輪塔 丁石	城崎町	温泉道参道	[梵] 本堂ヨリ三町造立	貞享三丙寅三月吉日、温泉寺祐全
4	五輪塔 丁石	城崎町	温泉道参道	[梵] 本堂ヨリ二町造立	貞享三丙寅三月吉日、温泉寺祐全
5	角柱	旧市	三原個人宅	従是西豊岡領	(寛文八年～享保十一年)
6	角柱	旧市	田結寒入谷	右くみはま、左山みち	
7	仏像型	旧市	金剛寺河梨道	右丹後道、左畑上道	昭和八年七月、青年会
8	仏像型	旧市	野上金剛寺口	右ハこんかう寺道、左ハゆし ま道	安永七年七月十四日
9	仏像型	旧市	三宅中谷北口	右たんど道、左中谷	
10	仏像型	旧市	三宅森尾橋	右おくおの道、左たんど道	
11	自然石	出石町	福住黒山川橋袂	南無阿弥陀佛、右やふ、左いと み	昭和二年
12	自然石	但東町	中藤岐路	丹後、右かや道、左なりやい	
13	自然石	但東町	太田角	右宮津なりあい、左くみはま、 道	
14	仏像型	但東町	小谷三叉路	右ささきくみみ□、左□□□、 道	
15	角柱	但東町	貝田三叉路	右京大阪道、左りなりあい	安政五年、願主江州岡田氏
16	自然石	但東町	貝田	山陰交道、旧京街道	
17	仏像型	但東町	小坂	右なりあい、左やま道	
18	自然石	但東町	三才原	右京都、左志ゆん連、道	
19	自然石	但東町	薬王寺	大日本廻國供養塔	□□年八月十八日、大河内村行者 □□□
20	自然石	但東町	薬王寺峠	右不動道	明治二十九年三月吉日
朝来市					
No.	形体	旧町	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱	和田山町	竹田	右たんどなりあい、すぐゆし ま	明治十年十二月吉日
2	自然石	和田山町	加都	南無阿弥陀佛、右□□□村、左 志ゆんれ	

3	仏像型	和田山町	加都	右やなせみち、左たんはみち	文化七、白井村 女講中
4	仏像型	和田山町	加都	右やなせ、左たんバ	文化八未四月日
5	仏像型	和田山町	宮	右氏神道、左丹波道	
6	自然石	和田山町	久世田	南無阿弥陀佛、右たきのやみち、左はりまみち	
7	自然石	和田山町	宮田ノ角	ふくち山 いづし、ミヤ津	
8	自然石	和田山町	林垣四叉路	右わだ山、左ふくち山	
9	自然石	和田山町	糸井峠口ノ村	左く王んおん道	
10	仏像型	和田山町	和田峠登口	左□のをかみち	願主宗牛
11	自然石	和田山町	竹ノ内	右たけのうち、左いつし	
12	自然石	和田山町	竹ノ内出石間ノ峠	右ワダヤマ、左タケノウチ	
13	仏像型	和田山町	竹ノ内出石間ノ峠	竹ノ内村中	嘉永六丑三月吉日
14	自然石	和田山町	竹田加都橋袂	道造供養塔	
15	仏像型	山東町	宝珠峠ゴルフ場下	右なりあい道	明治十二年春吉日、世話人小山四三郎・小山兵三郎
16	仏像型	山東町	宝珠峠登口	右京大坂、左なりあい、道	
17	仏像型	山東町	新堂	右なりあい、左村道	嘉永六癸丑、願主水谷新右エ門・辰右エ門
18	仏像型	山東町	大内	なりあい道	
19	仏像型	山東町	大内入口	右しをた、左なりあい	
20	仏像型	山東町	大内入口	右志おた、左なれやい	
21	仏像型	山東町	茶堂手前	なりあいみち	和田山 久右エ門・九左エ門
22	仏像型	山東町	茶堂手前	なりあいみち	和田山
23	自然石	山東町	茶堂手前	なりあいみち	喜多垣村伊兵衛

篠山市

No.	形体	旧町	場所	標示	年号、建立者（備考）
1	自然石	篠山町	辻角	右やま道、すぐ京いせ	
2	自然石	篠山町	町内	かめやま、京あたご、みち	施主田村住吉田兵衛
3	角柱	篠山町	町内	右京みち、左丹波街道	
4	角柱	篠山町	元連隊前	右柏原 右篠山 右古市、左古市 左柏原 左篠山	大正十三年一月、西濱谷青年支部
5	角柱	西紀町	宮田四叉路	すぐ京いせ右なりあい兵主山、すぐきよ水大坂左京いせ左たじま	天保十五年四月
6	角柱	丹南町	古市三叉路	右はりま道、左大坂ありま、すぐ、京いせ、たんご但馬、道	文化十四丑八月吉日、為往来安全
7	角柱	丹南町	西古佐三叉路	なりあい道、右久下奥畑、左古市大坂	明治十二年
8	角柱	丹南町	西古佐三叉路	右ハさゝ山、左なれあい是より十七里	為両親眷属菩薩建之
9	角柱	丹南町	西古佐三叉路	大阪道	
10	角柱	丹南町	北野新田三叉路	左なれあい、右さゝ山大坂、左京いせ	文政四季巳十一月、願主敬白
11	自然石	今田町	木津原垣内	右市はら、左きよ水、道、右中山ミチ	施主念仏講中
12	角柱	今田町	駐在所前三叉路	右大坂、左左京いせ奈礼相道	宝曆十二年三月吉日、観音講中
13	自然石	今田町	駐在所前三叉路	右和てん寺	
14	角柱	今田町	辰巳	南無妙法蓮華經、右妙見道、左□□道	
15	角柱	今田町	下小野原	右和てんし観口、左三田□	
16	自然石	今田町	休場	右和てん寺、左□□、道	
17	角柱	今田町	間新田	[梵]、右きよ水、左□□	文化十二
18	角柱	今田町	間新田	右きよみず、左とう条	文久二戌十一月、施主當村貞年女

柏原市

No.	形体	旧町	場所	標示	年号、建立者（備考）
1	角柱		見長三叉路	右はりま、左京大坂	文政三年庚辰

丹波市

No.	形体	旧町	場所	標示	年号、建立者（備考）

1	自然石	氷上町	沼角	南無阿弥陀佛, 右なりまつ はりま、左かいばら京大阪	明治廿六年十一月吉辰、施主廣嶋縣吉川麻助
2	角柱	青垣町	町内三叉路	右ゆし満、左いくの 左京大坂	天保六年乙未二月十
3	角柱 丁石	青垣町	町内	[梵] 十丁□□, □□□	
4	仏像型	青垣町	中佐治	右□□あい、左たじま道	
5	仏像型	青垣町	梨本峠	右ふくち山、左ゆしま、道	(不明)
6	角柱	青垣町	遠坂	右たしまゆしまみち 熊野権現これより五丁、左今出在所みち 左京 大坂道	享和三年□□吉日、村中
7	自然石	青垣町	遠坂	右千原みち、左すえみち	(不明)
8	自然石	市島町	梶原	左さいこく道	
9	角柱	市島町	梶原	左じゆん連い道	
10	仏像型	市島町	梶原	右たなべみち、左なりあい	女講中
11	仏像型	市島町	上田	左志ゆん連道	宝曆七丑年、世話人又兵衛 文五郎
12	角柱 供養塔	市島町	八日市 橋袂	[梵] 奉供養西國三十三所順礼、南無大悲観世音菩薩	元禄己巳二天十二月祥日、上竹田村
13	仏像型	市島町	大森	成相寺十一里、谷汲七十三里	明治十八西三月門人中、豊澤團為
14	自然石	市島町	寺内	南無阿弥陀佛, 右さじとゆく の、左なりあい	
15	自然石	市島町	才田	南無観世音菩薩, 右ほうらくぢ道、左なりあい道	寛延四辛未天二月十八日
16	仏像型	市島町	才田	さいこくみち	文化十二乙亥十一月、女講中
17	角柱	市島町	才田角	右あやべ ふくち山、左奈り阿ひ みや川	明治十六年、クロイ石橋作太郎・タケダ須原治良兵衛母西山團為
18	仏像型	市島町	森二ノ宮神社裏	さいこく道	
19	仏像型	市島町	森二ノ宮神社裏	い王を道	
20	自然石	市島町	森	右むら田の山田、左京あやべ田辺	□□村吉治郎
21	仏像型	市島町	森	右田の山田、左波師	
22	自然石	市島町	友政	右いちじま くらい、左いくの あやべ	
23	自然石	市島町	戸平個人宅	右ほそみ、左大原	
24	角柱	市島町	戸平峠	観世音菩薩, 右やまみち、左くろいみち	宝永六丑年六月十八日
25	角柱	市島町	北奥角	右神池寺	鴨庄村願主□□□
26	自然石	市島町	上牧三叉路	右竹田 ふくち山、左黒井古く里よ、道	
27	自然石	市島町	喜多	[梵], 右竹田 福知山、左梶原 一じま	
28	自然石	市島町	端	[梵], 右ぢんちじ ほそミ、左千ぞく かわい	志主尾松庄助
29	仏像型	市島町	南三叉路	右市嶋道、左黒井道	
30	仏像型	市島町	南三叉路	右かじわら、左くろい、道	
31	角柱	市島町	上田	右神池寺	施主山名コト
32	仏像型	市島町	倉崎	右よでん、左くろい	
33	仏像型	市島町	十市	右あやべ道、左さくば道	願主上田松兵衛・上田竹蔵・右工門
34	仏像型	市島町	十市	右い王くら、左よでん	
35	仏像型	市島町	段宿	右八まんぐ、左よでん道	
36	自然石	市島町	高坂	右市のかい道、左やまみち	
37	自然石	春日町	東中佐中峠口	これよりたごなれあい	正徳三天三月
38	自然石	春日町	東中佐中峠口	左なりやい	安永四乙未年
39	自然石	春日町	東中	右京笹山道、左草山道	
40	自然石	春日町	東中	右笹山、左栗柄	大正四年
41	自然石	春日町	国領	右大坂、左山道	嘉永五年子七月五日
42	角柱	春日町	国領	左京さゝ山道	天保六未春、願主子供中

43	仏像型	春日町	国領橋袂（元はかめわり峠）	たんどな里あい	
44	角柱	春日町	国領橋袂	すぐ大坂 左京 すぐ志ゆんれ、是ヨリ西黒井 右□□□	
45	角柱	春日町	国領橋袂	右神池寺 三井乃庄、左なりあい	天保六乙未年、願主上下子供十五人
46	仏像型	春日町	野上峠	なりあひ	
47	仏像型	春日町	多利	右むら、左志ゆん連い、道	
48	角柱	春日町	小多利	奉供養西國卅三所順礼為二世安楽、右ハ山の内道、左たんど道	宝永元甲申天十一月十八日、中山伊藤庄左衛門、此人三十三度廻
49	角柱	春日町	小多利	南無大悲観世音菩薩、右ハ河合大はらみち、左ハ志ゆんれいみち	願主念運社專譽一心大徳
50	仏像型	春日町	小多利	左なれやい	南村女講中
51	角柱	春日町	棚原	右たんどなりあい、左たじま道	
52	角柱	春日町	野村	右むら、左京大坂道	文政十丁亥歳、西國同行十七人
53	角柱	春日町	七日市	右京都 大阪、左福知山 宮津 舞鶴	明治三十三年十一月九日
54	自然石	春日町	大野坂口	右むらくわんのん、左ふくち山しゆんれい	安政三丙辰
55	自然石	山南町	上久下阿草	右おくはた、左きよミづ	

加東市

No.	形体	旧町	場所	標示	年号、建立者（備考）
1	角柱	社町	社道池地藏角	右大さかみち、左きよミづ道	
2	木柱	社町	上三草三草橋北詰	中村、篠山、標柱凡、四里五丁五拾五間、七里式拾七丁四□	明治三拾六年三月
3	角柱	社町	上三草三草橋北詰	志ん町だきの、左ほつけ山是ヨリ五里	天保二卯歳建之
4	仏像型	社町	馬瀬字童ノ坂	右きよ水へ二リ	天保十一年子九月十三日
5	自然石	社町	上久米字フツ輪	〔梵〕、右大さか、左きよ水	
6	自然石	社町	下久米	南無阿弥陀佛、右きよ水、左多可郡	願主西國巡礼同行五人
7	角柱	社町	上鴨川	右たかのこうり口、左やしろほつけ□	明治三十年丁酉十一月上旬、周旋人安取村 上野川村 全
8	仏像型	社町	上鴨川	左ほつけ	俗名田中氏
9	角柱	社町	上鴨川	右ほつけ山、やしろ、たきの、右きよ水、三田、大阪、左京いせふる市さゝ山	大正三年十月、発起人各村周旋人田中三郎 大畑伊三郎
10	角柱	社町	上鴨川	右きよみ川、左ほつけ山、丹波道	甲州肥谷井、角右衛建
11	角柱 丁石	社町	上鴨川	〔梵〕 是ヨリ清水、本堂迄十八丁	
12	角柱 丁石	社町	平木清水寺西坂	〔梵〕 十二丁	
13	角柱 丁石	社町	平木清水寺西坂	〔梵〕 七丁	文化十四丁丑三月十八日、常吉村吉田
14	角柱 丁石	社町	平木清水寺西坂	〔梵〕 六丁	文化十四丁丑三月十八日、為観空浄□常□
15	角柱 丁石	社町	平木清水寺西坂	〔梵〕 五丁	文化十四丁丑三月十八日、常吉村柴田善七
16	角柱 丁石	社町	平木清水寺西坂	〔梵〕 四丁	□ニヘムラ田中次郎兵衛
17	角柱 丁石	社町	平木清水寺西坂	〔梵〕 三丁	文化十四丁丑三月十八日、別府村西村伊七
18	角柱 丁石	社町	平木清水寺西坂	〔梵〕 二丁	同ムラ増田門次郎
19	角柱 丁石	社町	平木清水寺西坂	〔梵〕 壹丁	文化十四丁丑三月十八日、別府村別府氏意□
20	角柱 丁石	社町	西坂と丹波坂の分岐点	山明マデ三丁	明和四年

21	角柱	社町	平木西坂合流点	左中山寺左三き あかし、ほつけ山	弘化二歳巳四月、四國西國供養
22	自然石	社町	平木西坂合流点	右法華山道	
23	角柱	社町	平木山門海より四丁下ル	右くめざか、左本坂三田中山道	
24	角柱	社町	平木久米坂合流点	☞,加東郡四國、神戸市へんろみち次八第十一番	願主佐藤佐藤西木大江
25	自然石	社町	平木本坂登口	右と志よ、左大坂、道	
26	自然石	社町	平木本坂登口	[梵] 右やしろ、左きよ水、道	
27	角柱	社町	平木新坂登口	推古聖武両帝祈願所清水寺、山門マデ新坂十八丁	昭和三年十一月、施主加藤鈴子
28	角柱 丁石	社町	平木新坂	十七丁	ナゴヤ加藤鈴子
29	角柱	社町	平木本堂石段下	東光山菩提寺右花山院御廟所道、是ヨリ四里中山寺江行ぬけ	文化三年丙寅八月、同郡上瀧野村施主又□□
30	角柱 丁石	社町	平木清水寺石段途中	[梵] 十七丁	文化十四丁丑三月十八日、加西郡繁昌村世話人大西多十郎
31	角柱 丁石	社町	平木講堂前	[梵] 是マデ十八丁	ハンショウムラ世話人作左衛門
32	角柱	社町	平木講堂前	左ほつけ山	
33	角柱	社町	清水寺放生池横	右なかやまはより九里、左なれあいはより二十一里半	天保十五甲辰春、西國供養同行中大谷村
34	角柱	滝野町	高岡	西すぐ本つけ山姫路、南すぐ大もん廣渡村、東すぐ清水やじろ、北すぐふけ北条	
35	角柱	滝野町	河京安取字田ノ辻	右本つけ山、左きよみづ、是より、姫路八七里、高砂八六里	天保十一年子歳春、庄右衛門
36	角柱	東条町	天神	右大坂兵庫、左京きよ水	文政十丁亥八月、石工神出左京
加西市					
No.	形体		場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱		坂本町一条寺	西國、二十六番法華山一乗寺	
2	角柱		坂本町一条寺	法華山一乗寺	
3	角柱		坂本町一条寺	奉納、法花山元標、是ヨ□□□、□□□□□	昭和參年巳五月
4	角柱		坂本町一条寺入口	[梵] 金輪聖之自金堂一町	正和五 二月
5	角柱		坂本町一条寺門前	右きよ水寺八里、左志よしや山五里	姫路講中
三田市					
No.	形体		場所	標示	年号、建立者(備考)
1	自然石		虫尾	左花山院	
2	仏像型 自然石		虫尾	右のせかめやま、左もうしささやま	
3	角柱		虫尾	西國三拾三所、右シマ原道、左□□□	
4	角柱 丁石		花山院参道頂上	八丁	
5	自然石		花山院参道途中	琴弾坂	
加古川市					
No.	形体		場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱		志方町法華口	すくたしま道 道法華山道、すくめい志よ道かこ川大坂道 書写山道ひめち	文政四年辛巳五月、願主世話人葉屋十兵衛
2	自然石		志方町法華口	左ほつけ山	
宝塚市					
No.	形体		場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱		平井三丁目三	[梵] 中山寺道是也、□八丁	貞享三丙寅年
2	角柱		山本東一丁目山本駅前	右中山道、釈尼妙真信女	施主池田亮々徳
3	角柱		山本東二丁目四一五	右中山寺道	
4	角柱		山本東一丁目三角	右さい□、左みのお、左池田	
5	自然石		山本東一丁目四角	左、右中山寺	

6	角柱		山本東一丁目四松尾神社前	右中山, 右満願寺柳谷観音、左中山寺	安永七戊戌歳十二月、願主□木町丹波屋源七
7	角柱		山本台一丁目正念寺東門前	みぎ常念佛道右山本常念寺之通、すぐ中山道左中山道是ヨリ五丁アリ	
8	仏像型 台座		山本台一丁目常念寺内	左中山是よ里六丁	延享四卯十二月、如月志やぶ信女
9	角柱		中筋山手四丁目四	すぐ中山寺道、左ざい所道	宝暦三癸酉歳二月、施主
10	角柱		中山寺二丁目中山寺門前	右花山院道五里半、清水に通リぬけちか道あり	安政二年乙卯五月、大坂花山講元大川屋由兵衛
11	角柱		中山寺二丁目中山寺門前	左、寶塚、清荒神、道	施主大阪港区南安治川三丁中村重三郎

姫路市

No.	形体	旧町	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	仏像型 角柱	生野町	口銀谷	右□□□□□□、左上生野□□□	
2	角柱	旧市	書写山	西國靈場、第二十七番、書写山圓教寺	
3	角柱	旧市	書写山	すぐほんどう右西坂左東坂、一丁	
4	自然石	旧市	書写山	右法華山并姫路、左本堂諸堂、道	
5	角柱	旧市	書写山放生池横	右たんどみち、左稲荷社	

兵庫県計 181

福井県

No.	形体	市町	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱	高浜町	今寺	☞まつのを、☞ちくぶ志ま、道	大正六年十月、施主当区稻生女右兵工門
2	角柱	高浜町	高野	右ちくぶ志ま道、左中山道	天保六未四月、世話人高野邑南部新右工門
3	仏像型 自然石	高浜町	東三松	道供養塔	文政六未年一月
4	自然石	高浜町	中寄	右たなべ道、左せきや道	
5	角柱	高浜町	立石	右志ゆん禮道、小濱江五里竹生島□□迄十四里半	文政六癸午九月一、願主石橋氏
6	角柱	高浜町	立石	丹後道、高濱町畑、高濱町鐘寄	
7	角柱	高浜町	立石	丹後道、高濱町宮崎、高濱町南部	
8	角柱	高浜町	南部	右ちくぶ志ま道	
9	自然石	高浜町	南部正善寺内	左順礼、ミ、ち	
10	角柱	高浜町	和田三区	右志ゆん礼道	
11	角柱 舟型	高浜町	上瀬水ヶ浦の越登口	[...]]	
12	仏像型	高浜町	日引	右やま道、左う王せ村	文化八
13	角柱	高浜町	日引寺下	[梵], 右うわせむら、左やまみち	
14	角柱	高浜町	宮尾	右みやお 日引 右かまくら 右山中 たかはま、左かまくら 左まつお、山中 左宮尾 日引	明治四未四月、日引藤五良
15	角柱	高浜町	下産靈神社	右丹後とちお、左かまくら、大山道、右かまくら 右下村 みやを、左下むら 左か王な遍	明治十六未五月、仲西氏
16	自然石	高浜町	鎌倉	右大山村 大うら、左とちをかかなべ	
17	角柱	高浜町	山中日枝神社前	[梵]	(応安七年頃のもの)
18	角柱	高浜町	山中西林寺内	[梵] 世尊我一心順命盡十万、法性真如海報化等諸佛	応安七年八月
19	角柱	高浜町	山中西林寺内	[梵] 世尊我一心歸命盡十万、無礙光如来与佛放相応	応安七甲寅八月時正敬白

20	角柱	大飯町	尾内	高濱町口里三十五町四十間、 距福井市照口上町元標三十二 里二十八町五間、小濱町三里 二十六町三間 佐分利右山へ 二里九丁	
21	角柱	小浜市	小浜市図書館（元は青井）	右田辺 福知 宮津 但馬、 左能勢妙見宮 園部 龜山 京都従是三里	文久元年辛酉九月、世話人5人發 起人糸屋利兵衛
22	角柱	小浜市	小浜市図書館（元は大宮 と和田の三叉路）	右志ゆん連い道	嘉永四年辛亥八月、世話人煙州屋 清左衛門 新屋弥惣兵衛
23	角柱	小浜市	小浜市図書館（元は大宮 と神田の間）	丹後道、小浜町大宮、小浜町神 田	
24	角柱	小浜市	資料館（元は湯岡出口）	左志ゆん連い道	
25	角柱	小浜市	市図書館	すぐ志ゆん連い	
26	自然石	小浜市	市図書館	すぐ田だ道、やくし如来	
27	角柱	小浜市	明通寺参道	すぐ明通寺、左池ノ河内	明治四十二年七月、施主光明院
28	角柱	小浜市	明通寺入口三叉路	小浜市場衆明通寺是□□、左 池河内経□□□	
29	自然石	小浜市	口田縄角	右なたの庄、左□□□村	
30	角柱	若狭町	上中町日笠	右志ゆん連いみち、左北國系 ちせん道	文化十三丙子二月吉日、願主小泉 氏川戸氏世話人當村義兵衛
31	自然石	若狭町	上中町三宅	すぐちくふ志満道、右村道、左 吉田	文久二壬八月
32	角柱	大野市	郷土歴史館	美濃道	

滋賀県

No.	形体	市町	場所	標示	年号、建立者（備考）
1	自然石	高島市	朽木村	右わかさ道、左ざいこ道	
2	自然石	高島市	朽木村古屋	右山道、左京道	
3	自然石	高島市	今津町小坂峠寒風トンネ ル前旧道	道普請、南無阿弥陀佛	文政五壬午年九、願主遠敷邑玄兵 衛
4	自然石	高島市	今津町小坂峠寒風トンネ ル前旧道	祈請道祖神、旅行安全牛馬堅 蹄	文化十三庚寅八月廿三日、尾州廣 田久兵衛
5	角柱	高島市	今津町保坂三叉路	右京道、今津海道保坂村、左 志ゆんれいみち、左王加さ道	安永四年九月吉日、施主京都幸村 氏
6	角柱	高島市	今津町平ヶ崎	右王かさみち、左京大津道	
7	角柱	高島市	マキノ町西浜岐路	峰く王んおん、左□□□ミち	
8	石灯籠	長浜市	西浅井町塩津北口	海道繁栄、五穀成就	天保五（塩津海道と北国海道の岐 路にあり）
9	角柱	長浜市	西浅井町塩津浜	すぐ竹生島 大津諸浦出航、 左いせ たにぐミ きのもと	
10	角柱	長浜市	びわ町字甲崎竹生島	西國三十番札所	
11	角柱	長浜市	びわ町字甲崎竹生島	右辨天堂	
12	角柱	長浜市	びわ町字甲崎竹生島	☞、西國札所、第三十番、観世 音道	
13	角柱	長浜市	びわ町小観音寺	右竹生島道	江戸鳥居講中
14	角柱	長浜市	びわ町富田	右山本、左竹生嶋道	
15	角柱	長浜市	びわ町曾根	右竹生嶋道	文久二壬戌年孟春
16	角柱	長浜市	湖北町速水	右竹生島道、是より尾上村ヨ リ四十五丁船河口	
17	角柱	長浜市	湖北町速水	北是より西、竹生嶋みち、尾上 村に船	元禄十二己卯、勢州重行立之
18	角柱	長浜市	湖北町馬渡	左竹生嶋本道、早崎港□式拾五 丁、各目出口□□	明治十四年五月、発願本村當全社 守
19	角柱	長浜市	浅井町湯次	左たに久ミ道	
20	角柱	長浜市	浅井町野村	右北國道、左江戸谷汲□	
21	角柱	長浜市	市役所前庭	右たにくみ道、右北國みち、 左多にくみ道、左京いせ道	寛政八乙辰五月吉日

22	角柱	長浜市	八幡東町	右たにくみ	
23	角柱	多賀町		右本社道、左京道	
24	角柱	多賀町		右とりもと	
25	角柱	米原市	山東町一色	右たにくみ ぜんこうじみち、 左長濱 京ミち、伊吹山みち	天保二辛卯三月吉日
26	角柱	米原市	朝日	右さめが井、左たにくみ	
27	角柱	草津市	本町一丁目	右東海道いせみち、左中仙道 美のぢ	文化十三年丙子三月建
28	角柱	草津市	大路二丁目	右東海道、左中仙道	明治十九年三月建之
29	角柱	甲賀市	信楽町	右□□□□、左やなぎ谷	
30	角柱 丁石	近江八幡市	長命寺	〔梵〕是よりく王んおん六丁	
31	角柱	近江八幡市	長田町	右八まん長命寺、左浄厳院観 音寺、八幡停車場	
32	角柱	近江八幡市	茲音寺上	左く王んおんじ二里、右長命 寺一里半 すぐ京道	
33	角柱 丁石	近江八幡市	八幡神社前	右長命寺五十丁	
34	角柱	近江八幡市	西元町	すぐ京み□、すぐ長命寺み□	文政七甲申夏
35	角柱	近江八幡市	薬師寺	右長命寺一里半、左く王んお ん寺二里	
36	仏像型	近江八幡市	音羽町	すぐ長命寺みち是より一里半 と十丁、く王んおん寺道是 より二里	文久癸亥年六月建之
37	角柱	近江八幡市	北神田	すぐ長命寺	世話人源居吉太郎
38	角柱	近江八幡市	金剛寺町	右いせひの 八日市 むさ 道、左八まん 長命寺みち、 すぐく王んおん寺 浄こんい んちかみち	嘉永六癸丑五月建之
39	角柱	近江八幡市	小舟木町	右長命寺一里、左京みち	
40	角柱	近江八幡市	馬淵町円願寺	右く王んお□、ひだ里長命寺	
41	角柱	近江八幡市	安土町豊浦	右京 八まん 長命寺、左ひ こ祢、すぐく王んおん寺 志 みづのはな	
42	角柱	近江八幡市	安土町常楽寺	右京八まん長命寺、すぐ桑実 寺西國州二番	
43	角柱	近江八幡市	安土町桑実寺	左、長命寺本□、八まん、道	
44	角柱	近江八幡市	安土町桑実寺	→桑實寺四丁、観音寺十二 丁、←安土駅十五丁、長命寺三 里	
45	角柱	近江八幡市	安土町観音正寺	長命寺八こちらへ	文政六癸未三月建之、願主
46	角柱	近江八幡市	安土町石寺	右長命寺、左たにくみ、道	
47	角柱	近江八幡市	安土町石寺	〔梵〕右谷汲寺十八里、〔梵〕 従是観音正寺十二丁、〔梵〕左 長命寺三里半	
48	角柱	近江八幡市	安土町石寺	左くわんおん寺 すぐゑち川、 すぐ大つ 右八まん 長命寺、 〔梵〕すぐくハんおんじ道	弘化二乙巳夏、後藤三之
49	角柱	東近江市	五個荘町川並	右たにくみ、左く王んおん寺	文政六年癸未春三月、願主
50	角柱	東近江市	五個荘町川並	右たにくみ、左ざいみち	
51	角柱	大津市	石山千町岩間山	〔梵〕右立木観音、〔梵〕左石 山観音	大正十四癸十二月、京都寺町松原 下
52	角柱	大津市	石山千町入口	左いしや満みち	文化十癸酉年四月、千町村弥兵衛

53	角柱	大津市	石山平津町	右い王ま寺	
54	仏像型	大津市	石山平津町滋賀大グラ ンド裏	左いし山	
55	角柱	大津市	石山平津町	右たいこ、左いわま、みち	文化三丙六月、平津庄兵衛
56	仏像型	大津市	石山平津町	右田中不動、左いし山	
57	角柱	大津市	石山寺辺町	右石山寺道、左い王ま寺	
58	角柱	大津市	石山寺辺町	右いわま道 すぐ宇治道、左 石山道	
59	角柱	大津市	石山寺辺町	左立木観世音道、すぐ石山寺	明治三十八歳乙巳壱月建、施主三 日月楼
60	角柱	大津市	石山寺辺町船乗場	岩間寺従是州七丁、西國第 十二番札所岩間寺従是州七丁	明治四十二年秋
61	角柱	大津市	石山立木観音堂横	右いし山道、左志々とび道	
62	角柱	大津市	石山立木観音石段	右いし山道是より四十二丁、 左うし ふしみ道是より川元 へ六丁	明治〇〇年、為先祖代々追善
63	角柱	大津市	石山山上里町	右せた、左石山道すぐふどう みち	
64	角柱	大津市	石山御殿浜	右石山寺道六町、左いわま寺 ミチ	宝永六年三月十八日
65	角柱	大津市	石山三井寺町	左いし山 せた、右坂本 ひ ゑい山 からさ起、右くだり 石山、左三井寺く王ん於ん 京	文化二年乙丑正月、土田監治升屋 長兵衛
66	灯籠型	大津市	石山中央三丁目個人宅	右舟のり場、左三井寺すぐ是 より七町	
67	角柱	大津市	石山大門通個人宅	三井寺是より二町	天保十四年癸巳六月、小田屋
68	角柱	大津市	石山観音寺	右山王唐崎道、右三井寺観音 道	文政十丁亥年三月
69	角柱	大津市	石山藤尾下横木東町	右三井寺観音道、小関越	
70	角柱	大津市	石山小関町	右三井寺、右小関越 三条 五条 いまく満 京道、左リ 三井寺是より半丁	
71	角柱	大津市	三井寺内	〇奥院べんけいかね	
72	角柱	大津市	延暦寺	東〇根本中堂	願主
73	角柱	大津市	延暦寺	〇宿院半丁坂本七十六丁、〇 北谷本願堂見堂	
74	角柱	大津市	延暦寺西塔	右黒谷 大はら やせ くら ま、左京[・・・]	
75	角柱	大津市	延暦寺西塔	[・・・] 二丁奥、右弁才天	
76	角柱	大津市	延暦寺横川	右ミめうみち、左太師堂うら みち	
77	角柱	大津市	延暦寺横川	此奥 外ミちなし、寺道	
78	角柱	大津市	延暦寺横川	左大頑みめう道	

岐阜県

No.	形体	市町	場所	標示	年号、建立者（備考）
1	角柱	揖斐川町	谷汲村徳積	西國三十三番満願霊場、谷汲 山華嚴寺	
2	角柱	揖斐川町	谷汲村徳積	右谷汲、右名古屋 東京、左 善光寺 岐阜道、すぐ大垣 養老 西京 伊勢	明治十七年甲三月、施主大垣吉岡
3	自然石	揖斐川町	谷汲村徳積	是より三丁おく谷汲にやどち や屋、あまた阿り此さきにお いわけあり	
4	角柱 丁石	揖斐川町	谷汲村徳積門前	是ヨリ谷汲山拾丁	施主松尾建
5	角柱 丁石	揖斐川町	谷汲村下名礼	谷汲山江十四丁	當國大野郡小衣斐村長沼秀通
6	自然石	揖斐川町	谷汲村名礼	みぎたろぐミ	
7	仏像型	揖斐川町	谷汲村名礼	[・・・]	

8	自然石	揖斐川町	谷汲村末福	〔梵〕右,是より二王門、たろぐミ道、十八丁	
9	仏像型	揖斐川町	谷汲村末福	みぎたろぐミ	文政三辰九月吉日、平尾ミツ女
10	角柱	揖斐川町	小野角	右揖斐 赤坂 西京 大阪道、従是谷汲山江七十丁、左日山伊勢 東京	明治二十一年
11	角柱	揖斐川町	小野角	右□□□□□□□□、左谷汲山江六十四丁	
12	角柱	揖斐川町	小野角	右揖斐谷汲村、左小嶋久瀬	
13	自然石	中津川市	馬籠	中山道馬籠宿、京江五十二里半、江戸江八十里半	
14	自然石	中津川市	馬籠	中山道右志ん道上旧道つまごへ、左志ん道中津川へ疎場	

大阪府					
No.	形体	市町	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱	茨木市	総持町	西國二十二番總持寺	
2	角柱	茨木市	総持町	右かちをうじ道、是ろ二里半	天保十五辰年三月日、願主大坂石口与左衛門口屋要蔵
3	角柱	茨木市	総持町	従是、右畑豊公御座松旧跡、すぐ勝尾寺、道	天保十五辰年三月日
4	角柱	箕面市	粟生間谷	應頂山勝尾寺	
5	角柱	箕面市	粟生間谷西五丁目	西國二十三番勝尾寺是ヨリ廿二丁、すぐそをぢし	大正九年三月建之、名古屋市西区塩町伊藤萬蔵
6	仏像型 丁石	箕面市	勝尾寺山門入口	一丁	
7	角柱	箕面市	勝尾寺内	西右みのを山たき古し、北左中山寺百六十丁、東第二十三番札所	文政三辰年佛誕日
8	自然石	箕面市	勝尾道参道	勝尾山2K→	

三重県					
No.	形体	市町	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱	上野市	西大手町鍵屋の辻前	ひだりなら道、みぎいせ道	文政十三庚寅仲秋、再建之
2	角柱	上野市	西大手町鍵屋の辻前	右奈良 大阪、左月瀬みち	

奈良県					
No.	形体	市町	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	角柱	奈良市		右氷室社 博物館 興福寺、すぐかすが	
2	角柱	奈良市		岩屋不動尊之ヨリ十八丁	

長野県					
No.	形体	市町	場所	標示	年号、建立者(備考)
1	自然石	木曾町	妻籠	□□より旧道、まづ□まごめいいだへ	

総計 890 基

表紙の解説

	1	2	3
5		4	
(裏)		(表)	

- 1 丹後風土記残欠倉部山 = 高梯郷の中心地
(舞鶴市多門院字梯木林) 新谷一幸氏撮影
- 2 大宮売神社旧本殿の調査風景 近藤史昭氏撮影
- 3 稲の虫送り (舞鶴市多門院) 新谷一幸氏撮影
- 4 舞鶴湾口から青葉山など東地域の山 松岡秀雄氏撮影
- 5 京丹後市大宮売神社の境内 菱田哲郎氏撮影

京都府立大学文化遺産叢書 (2008 ~)

- 1 南山城・宇治地域を中心とする歴史遺産・文化的景観の研究
- 2 近世伊予越智島地域における流動する人・物・情報
—御用日記・諸願控の総合的研究—
- 3 八幡地域の古文書と石清水八幡宮の絵図—地域文化遺産の情報化—
- 4 八幡地域の古文書・石造物・景観—地域文化遺産の情報化—
- 5 丹後・宮津の街道と信仰
- 6 城陽地域の地域文化遺産—神社・街道の文化遺産と景観—
- 7 熊野の信仰と景観—宗教遺産学の試み—
- 8 石見銀山城の歴史と景観—世界遺産と地域遺産—
- 9 和束地域の歴史と文化遺産
- 10 八幡・南山城地域の寺院資料と信仰—京都府歴史資料調査—
- 11 舞鶴の文化遺産と活用
- 12 「丹後の海」の歴史と文化
- 13 古代寺院の儀礼・経営に関する分野横断的研究



京都府立大学文化遺産叢書 第14集 舞鶴・京丹後地域の文化遺産

編集 東 昇・菱田 哲郎
発行 京都府立大学文学部歴史学科
〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5
発行日 2018年3月30日
印刷 サンケイデザイン株式会社
〒603-8165 京都市北区紫野西御所田町 14 番地 2